

「土木分野における災害協定」締結業者 大規模災害時対応マニュアル

令和7年4月

静岡市建設局

目次

1. 本マニュアルの概要	P 1
2. 災害配備への心得	P 1
3. 災害協定業者の参集基準	P 2
4. 災害初動期の活動	P 2
5. 参集後の業務フロー	P 3～4
6. 情報伝達	P 4～6
7. 関係機関電話番号	P 7～9
関係機関電話番号一覧 携帯電話番号及び衛星携帯電話番号一覧 デジタル防災無線呼出し番号一覧表	
8. 関連書式	P 10～15
動員可能報告書（ブロック集計表） 動員可能報告書（各業者用） 地区ブロック参集者名簿 情報票	
9. 防災箱内容	P 16
10. 市備蓄資材	P 17
11. 行動計画マニュアル	P 18
12. 道路啓開作業マニュアル	P 19
13. 大規模災害初動時行動カード	P 20～21
14. ブロック担当エリアと参集拠点	P 22～23
15. ブロックの点検箇所と優先順位	P 24～30
16. LINE を用いた被災登録方法	P 31～38

1. 本マニュアルの概要

本マニュアルは市内で震度5強以上の地震が発生した場合や豪雨時などに建設局長が発令した場合において、「災害時における災害協定」締結業者（以降、協定業者とする）の応急対策業務についてまとめたものである。

2. 災害配備への心得

①. 日頃からの準備を怠らない

～大災害出動時に出勤すると、一週間くらいは帰宅できない気持ちをもって、参集時の持ち物を整えておくこと。また、日頃より自分の会社の資材や重機の状態を大まかに把握しておくこと。

②. 自分の身は自分で守る！

～身の回りの安全、家族の安全を確保した上で参集する。津波の危険がある場合はまず高台へ避難する。また、津波は2波、3波・・・と次々と襲来し、次第に大きくなることもあるため、迅速・確実な避難を行うこと。

沿岸部のブロックに参集する場合、津波警報・大津波警報発表中は参集せず、必ず避難をする。その後、津波警報が解除したら参集すること。

③. いざ参集！

～自分の街は自分で守るという強い気持ちをもって最寄りのブロックに参集する。

ただし、家族の安否がわからなくて、とても参集どころではない・・・、という場合は無理に参集しない。

参集時は怪我をしないようにあわてずに参集すること。パトロールはブロック参集後にチームを組んで向かうので、単独での行動はしない。

3. 災害協定業者の参集基準

災害協定業者の参集は **震度5強** を基準とする。

(または豪雨時などに建設局長が参集を発令)

地震が発生した際は地震の規模、津波発生の有無等をテレビ・ラジオ・防災メール等で確認して正確な情報収集を行うようにする。

なお、基準となる震度の採用は、**市内最大震度**を採用する事とする。

【例】	(葵 区)	震度5弱	}	全員参集！
	(駿河区)	<u>震度5強</u>		
	(清水区)	震度5弱		

4. 災害初動期の活動

災害初動期とは大規模災害発災から3日間を指すものである。

市建設局は災害発災後、緊急輸送路のパトロール及び被災区間の道路啓開(迂回路確保を含む)を最優先に行うが、人の命も72時間と言われており、救える命は3日間までであることから、この期間は人命救助に直結する一番重要な時間である。

災害初動期にどれだけ動くことができるのか…で救える命があることを覚えておくこと。

パトロール中に通行止めや交通規制の処置が必要な場合、ブロックに連絡をして現地で応急処置をが、この場合も規制材が無いなど…パトロール隊がすぐに処置できない時はブロックに応援依頼をする。

また、当然のことですが道路パトロール中に被災され倒れている人や負傷者を発見した場合、ブロックに連絡して救急車の手配をするなどの対応を必ず行うこと。

パトロール中であっても人命を第一に考え行動し、救助対応をしている時はブロックに対応状況の連絡を必ず行う。

なお、ブロックは救助活動によりパトロールが途中で中断しているという連絡を受けた時は、中断しているパトロール業務も重要な任務であることから、別の業者をパトロールに向かわせるといったように臨機応変な対応をとる。

5. 参集後の業務フロー

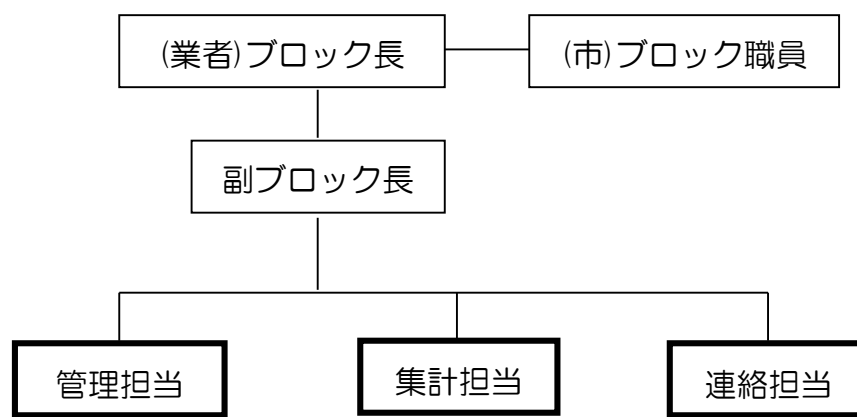
①. ブロックの立ち上げ

～防災箱を取り出し、ブロックの設営を行う。

ブロック長やブロック配備市職員が参集していない場合でも、参集した業者で協力してブロックの立ち上げを行う。

②. ブロックの各担当者の選任

～ブロックの各担当者を選任する。担当者はローテーションを考慮して2名選任するのが望ましい。



【各担当の役割】

- 管 理 担 当：参集者名簿、パトロール編成人員の食糧や労務状況等の管理を行う。
- 集 計 担 当：動員可能報告書の集計を行う。また、復旧活動が始まった際には資機材の管理を行う。
- 連 絡 担 当：ブロックから対策班や総括班へ連絡を行う。

③. 参集者名簿の作成・報告（対策班現場様式2）

～防災箱より参集者名簿を取り出し、参集者の取りまとめ・名簿の管理を行う。

防災箱内に参集者名簿が無い場合、何の紙でも構いませんので、何時何分にどの業者が参集したかを必ず記録に残すこと。

④. 情報伝達ツールの準備

～防災箱の中からデジタル地域防災無線、衛星携帯電話、タブレット端末、モバイル Wi-Fi ルーターをセットする。

⑤. ブロック開設の連絡

～対策班へブロック開設の連絡をする。連絡先は下記のとおり。

静岡地区	連絡先対策班	清水地区	連絡先対策班
駿河日本平ブロック 駿河大里ブロック 駿河長田ブロック	駿河道路対策班 葵駿河・河川道路対策班	清水南ブロック 清水中央ブロック 清水北ブロック 清水由比ブロック 清水蒲原ブロック	清水・ 河川道路対策班
葵城北ブロック 葵中央ブロック 葵藁科ブロック	葵南道路対策班 葵駿河・河川道路対策班		
葵北ブロック	葵北道路対策班 葵駿河・河川道路対策班		

⑥. 動員可能報告書の作成、提出（対策班現場様式 1-1, 1-2）

～自社の社員、資機材について記入・提出する。ブロックで取りまとめたものを対策班へ報告する。

⑦. パトロール隊の編成、出動

～参集したメンバーで2人以上の組を編成する。編成した隊のうち、少なくとも1名の携帯電話番号を控える。各隊のパトロール分担、帰還時間を決めてパトロールに出動する。

ブロックは誰がどこにパトロールに出ているか…状況を把握しておく。

6. 情報伝達

①. 情報票（建設局様式3）

道路その他優先順位の高い公共施設からパトロールし、パトロール内容をブロックに報告するが、情報票（建設局様式3）に被災内容あるいは緊急輸送路の場合は通行できるのか…できないのか…などの情報を記載して報告すること。（できれば被災位置図、被災写真を付ける）

もし、情報票（建設局様式3）の用紙が無かったり、無くなってしまった場合は白い紙の右上に手書きで情報票と書いて、その下に情報内容を記載し、報告しても構わない。

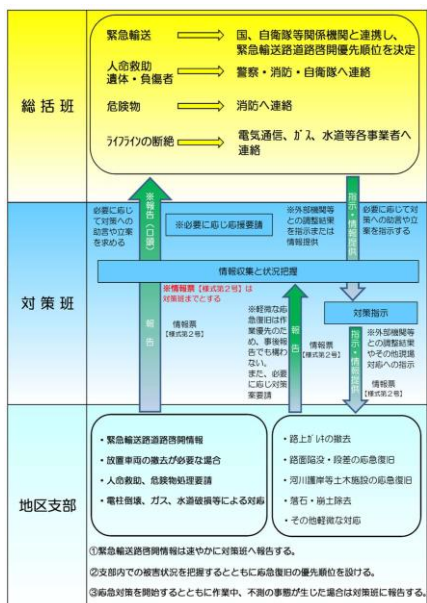
また、情報票の記載に当たり、マジック（なるべく赤がよい）で大きな文字や数字、短くわかりやすい文章（箇条書きにするなど…）で書くことを心掛ける。

情報票報告欄の記載できるところは、できるだけ書くようにする。

情報票は上部組織である対策班や総括班に情報伝達されると、その被災情報から判断し、応急対応指示が出されるため、指示を出す側が欲しい情報が何かを考えて正確で必要な被災情報を書き込むようにする。

情報伝達訓練イメージ図

地区支部から対策班への情報の流れ



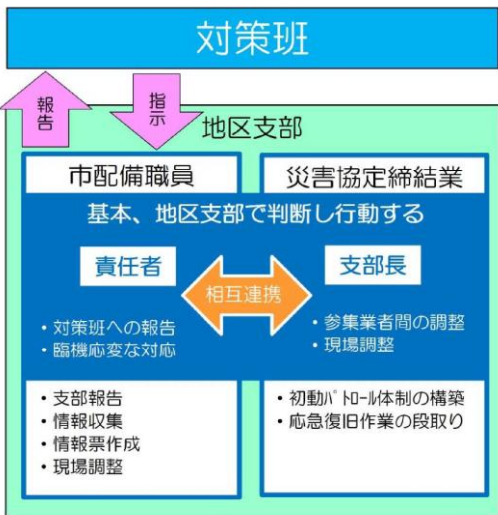
地区支部⇒対策班⇒総括班の場合

- ・緊急輸送道路道路啓開情報
- ・放置車両の撤去が必要な場合
- ・人命救助、危険物処理要請
- ・電柱倒壊、ガス、水道破損等による対応

地区支部⇒対策班の場合

- ・路上ガレキの撤去
- ・路面陥没、段差の応急復旧
- ・河川護岸等土木施設の応急復旧
- ・落石、崩土除去
- ・その他軽微な対応

緊急輸送路の道路啓開情報は速やかに総括班へ報告



②. 情報伝達方法

情報票（被災位置図、被災写真を含む）をタブレット端末で撮影し、地区ブロックから対策班や総括班に画像データを送信することにより、短時間に被災情報を伝達する。

この場合、一般携帯電話回線が使えれば、タブレット端末から直接画像データ送信を行うのが最も早い。が、一般携帯電話回線が使えない場合（基地局が被災した時など）はタブレット端末と衛星携帯電話をモバイル Wi-Fi ルーターで繋ぎ、人工衛星を経由して画像データ（情報票）を送ることになる。

衛星携帯電話の設置は、本体（アンテナ）を南向きに立てて送受信レベルを確認する、ランプが1つでも付けば使用可能となる。

データ送信後、衛星携帯電話や一般携帯電話での通話が可能であれば、画像データを送信した事を対策班や総括班に伝える。

また、画像データ送信が上手く行かない場合は、衛星携帯電話や一般携帯電話またはデジタル地域防災無線等を使って、被災情報を言葉で伝えることになる。

この時は、ゆっくり大きな声で正確な情報を短時間で伝えることを心がけ、必ず復唱すること。

なお、**デジタル地域防災無線は1回の通話時間が3分間のみであるため、**注意する。



7. 関係機関電話番号

電話番号一覧表(固定電話)

建設局関連			市役所関連		
市災害対策本部	内	81-5140	危機管理総室	内	81-4701、4710、4940
局災害対策本部 (局災害対策室)	内	81-4398、4399		直	221-1012、221-1241
	直	221-1059、221-1102		fax	054-254-2100 054-251-5783
	fax	054-221-1144	下水道維持課	内	84-9504、9507、9230
土木施設監視センター	直	221-1227	下水道建設課	内	84-9218、9220、9222
葵・駿河河川対策班 (河川課)	内	81-3636～3637、3646	下水道計画課	内	84-9214、9215
	直	221-1375	水道管路課(葵区・駿河区)	直	270-9127～9129
	fax	054-221-1597	水道事務所(清水区)	直	354-2734、354-2725
葵南道路対策班 (葵南道路整備課)	内	81-2953～2955、2968	農地整備課	内	82-2065、2067
	直	221-1486	治山林道課	内	82-2163、2145
	fax	054-221-1683	水産漁港課	内	82-2186
葵北道路対策班 (葵北道路整備課)	直	294-1131	住宅政策課	内	82-3531～3539
	fax	054-294-1613	公園整備課	内	81-3331、3332
駿河道路対策班 (駿河道路整備課)	内	81-2990～2995	蒲原支所	直	385-3111
	直	221-1734	井川支所	直	260-2211
	fax	054-221-1286	県 関連		
清水河川道路対策班 (清水道路整備課)	内	82-2012、2013、2027	河川海岸整備課	直	221-3036、3037
	直	354-2012		fax	054-221-3380
	fax	054-351-6517	土木防災課	直	221-2249、3033
(土木事務所)	内	82-2247、2275		fax	054-221-3564
	直	354-2247	道路保全課	直	221-3024、3025
	fax	054-352-8721		fax	054-221-2586
道路保全課	内	81-3476～3478	県土木部災害対策室	直	221-3259
	直	221-1129	サイボス室	fax	054-221-3260
	fax	054-221-1130	県中部地域局	直	644-9104
静岡土木センター	内	81-6651	静岡土木 維持管理課	直	286-9327
	直	281-1479		fax	054-286-9344
	fax	054-281-1483	静岡土木 工事第1課	直	286-9331
建設局長室	内	81-3400	静岡土木 工事第2課	直	286-9156
土木部長室	内	81-3401	静岡土木 河川改良課	直	286-9363
道路部長室	内	81-3402		fax	054-286-9375
国 関連			富士土木 維持管理課	直	0545-65-2237
静岡河川事務所	直	273-9105	島田土木 防災室	直	0547-37-1035
管理課	fax	054-273-2228	島田土木 維持管理課	直	0547-37-5276
静岡国道事務所	直	250-8906		fax	0547-37-5335
管理第1課	fax	054-250-8911	その他		
中整 交通対策課	直	052-953-8178	静岡建設業協会	直	287-6288
	fax	052-953-9208		fax	054-287-6289
(メール先)	mail	cbr-doucen5-1@gxb.mlit.go.jp	清水建設業協会	直	364-5636
消防・警察				fax	054-364-3280
(警)中央署	代	250-0110	蒲原建設業組合	直	385-5165
交通第1規制係			(駿河重機建設株)	fax	054-385-5166
(警)南署	代	288-0110	由比建設業協力会	直	375-2811
交通規制係			(株)鈴木工務店	fax	054-376-0360
(警)清水署	代	366-0110	交通管制センター	直	253-2367
交通規制係			(公財)日本道路交通	直	252-5335
(消)消防本部	直	(昼)280-0127	情報センター	fax	054-252-3529
指令課	直	(夜)280-0127	静岡鉄道	直	254-5111
	fax	054-280-0128	しずてつジャストライン	直	267-5117
(消)葵消防署	直	255-0119			休日・夜間は風水害様式5,6参照
	fax	054-255-9749	大井川鉄道	直	(昼)0547-45-2400
(消)駿河消防署	直	280-0119		直	(夜)0547-46-2370
	fax	054-282-0711	静岡ガス 静岡支社	直	285-2111
(消)千代田消防署	直	263-1295		fax	054-287-0824
	fax	054-263-1296	静岡ガス 富士支社	直	0545-52-2260
(消)清水消防署	直	367-3119	中部電力 静岡営業所	直	(昼)0120-985-210
	fax	054-367-8422		直	(緊急)050-7772-9042
(消)港北消防署	直	363-0119	中部電力 清水営業所	直	054-202-1845
	fax	054-363-5016		直	(昼)0120-985-220
				直	(夜緊急)050-7772-3397
				fax	0543-63-0851
			NTT静岡支店 (平日)	直	200-1460
				fax	054-254-0080
			JR静岡支社	直	284-2319
				fax	054-280-0022

携帯電話・衛星携帯電話番号一覧表

携帯電話

配備場所	名称	電話番号	メモリNo.	メールアドレス
総括班(災対室)	建防①総括	090-6805-2461	001	kensetsubousai2461@docomo.ne.jp
	建防⑦総括	080-6906-5450	007	kensetsubousai5450@docomo.ne.jp
河川課	建防②河川課	090-6805-2462	002	kensetsubousai2462@docomo.ne.jp
	建防⑧河川課	080-6906-5451	008	kensetsubousai5451@docomo.ne.jp
葵南道路整備課	建防③葵南道路整備課	090-6805-2463	003	kensetsubousai2463@docomo.ne.jp
	建防⑨葵南道路整備課	080-6906-5452	009	kensetsubousai5452@docomo.ne.jp
葵北道路整備課	建防④葵北道路整備課	090-6805-2464	004	kensetsubousai2464@docomo.ne.jp
駿河道路整備課	建防⑤駿河道路整備課	090-6805-2465	005	kensetsubousai2465@docomo.ne.jp
	建防⑩駿河道路整備課	080-6906-5453	010	kensetsubousai5453@docomo.ne.jp
清水道路整備課	建防⑥清水道路整備課	090-6805-2466	006	kensetsubousai2466@docomo.ne.jp
	建防⑪清水道路整備課	080-6906-5454	011	kensetsubousai5454@docomo.ne.jp
土木事務所	建防⑫土木事務所	080-6906-5455	012	kensetsubousai5455@docomo.ne.jp

衛星携帯電話

配備場所	名称	電話番号	配備場所	名称	電話番号
静岡庁舎6階(建設政策課)	災対本部1	080-8256-3010	岡生涯学習交流館	清水南ブロック	090-9021-5684
〃	災対本部2	080-5621-6566	〃	〃	090-9021-8426
静岡庁舎6階(河川課)	葵駿河河川1	090-9020-0944	(一社)清水建設業協会	清水中央ブロック	090-9021-5314
〃	葵駿河河川2	080-1600-6781	〃	〃	090-9021-3697
〃	葵駿河河川3	080-1600-9978	〃	〃	090-9021-9004
静岡庁舎4階(葵南道路整備課)	葵道路1	090-9022-4425	小島生涯交流学習交流館	清水北ブロック	090-9021-8541
〃	葵道路2	080-1600-4065	由比生涯交流学習交流館	清水由比ブロック	090-9020-9587
〃	葵道路3	080-1601-5570	蒲原市民センター	清水蒲原ブロック	090-9021-8947
俵沢道路工事センター(葵北道路整備課)	葵道路俵沢	090-9022-6180			
静岡庁舎4階(駿河道路整備課)	駿河道路1	090-9020-5281			
〃	駿河道路2	080-1628-4855			
〃	駿河道路3	090-5621-7679			
清水庁舎7階(清水道路整備課)	清水道路河川1	090-9022-6177			
〃	清水道路河川2	090-3157-5957			
〃	清水道路河川3	080-1627-0700			
清水庁舎7階(土木事務所)	清水道路河川4	080-1600-6373			
〃	清水道路河川5	090-7611-3731			
高松浄化センター	駿河大里ブロック	090-9021-1608			
静岡土木センター	駿河日本平ブロック	090-9021-1615			
城北浄化センター	葵城北ブロック	090-9021-5354			
中央体育館	葵中央ブロック	090-9021-6831			
長田コミュニティ防災センター	駿河長田ブロック	090-9021-5981			
藁科生涯交流学習センター	葵藁科ブロック	090-9021-6341			
大川生涯交流学習交流館	大川支所	090-9021-4871			
俵沢道路工事センター	葵北ブロック	090-9021-7488			
梅ヶ島生涯交流学習交流館	梅ヶ島支所	080-8266-2273			
井川支所	井川支所	080-2624-5512			

デジタル防災無線呼出し番号一覧表

デジタル防災無線

※R8. 2. 29デジタル防災無線廃止

配備場所	施設名称	区分	呼び出し番号	備考
無線機呼び出し番号				
静岡庁舎4階(災対室)	建設局災対本部遠制	統制リモコン	118	
静岡庁舎4階(災対室)	建設局災対本部携帯1	携帯	141	
葵城北 城北浄化センター	建設局災対本部携帯4	携帯	144	
葵中央 中央体育館(防災倉庫)	建設局災対本部携帯5	携帯	145	
葵藁科 藁科生涯学習センター	建設局災対本部携帯7	携帯	147	
葵北 俵沢道路工事センター	俵沢道路工事センター	半固定	243	
葵北 俵沢道路工事センター	俵沢道路工事センター携帯	携帯	605	
駿河大里 高松浄化センター	建設局災対本部携帯2	携帯	142	
駿河日本平 静岡土木センター	静岡土木センター	半固定	244	
駿河日本平 静岡土木センター	建設局災対本部携帯3	携帯	143	
駿河長田 長田コミュニティ防災センター	建設局災対本部携帯6	携帯	146	
清水庁舎4階(清水道路整備課)	清水道路整備課遠制	統制リモコン	133	
清水南 土木事務所	土木事務所携帯1	携帯	161	
清水南 岡生涯学習交流館	土木事務所携帯2	携帯	162	
清水中央 (一社)清水建設業協会	土木事務所携帯3	携帯	163	
清水中央 (一社)清水建設業協会	土木事務所携帯4	携帯	040	
清水中央 (一社)清水建設業協会	土木事務所携帯5	携帯	041	
清水北 小島生涯学習交流館	土木事務所携帯6	携帯	042	
清水由比 由比生涯学習交流館	土木事務所携帯8	携帯	045	
清水蒲原 蒲原市民センター	土木事務所携帯7	携帯	044	
道路保全課	道路保全課車携帯1	車携帯	028	
道路保全課	道路保全課車携帯2	車携帯	029	
内線電話呼び出し番号				
静岡庁舎4階(災対室)	建設局災対本部内線	内線電話	* 814398	内線電話から無線機への呼び出し方法は、頭に89を入力後、3桁番号を入力 (例) 89244 (静岡土木センター)
河川課	河川課内線	内線電話	* 813630	
葵南道路整備課	葵道路整備課課内線	内線電話	* 812950	
駿河道路整備課	駿河道路整備課内線	内線電話	* 812980	
清水道路整備課	清水道路整備課内線	内線電話	* 822056	
グループ呼び出し番号				
建設局	建設(G)	グループ	# 44	
河川課	葵・駿河河川対策班(G)	グループ	# 45	
葵南道路整備課	葵道路対策班(G)	グループ	# 46	
駿河道路整備課	駿河道路対策班(G)	グループ	# 47	
清水道路整備課	清水道路河川対策班(G)	グループ	# 48	

8. 関連書式

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 対策班（現場）様式 1－1 | 動員可能報告書（ブロック集計用） |
| 2. 対策班（現場）様式 1－2 | 動員可能報告書（各業者用） |
| 3. 対策班（現場）様式 6 | ブロック参集者名簿 |
| 4. 建設局様式 3 | 情報票 |

葵・駿河・清水 _____ブロック 動員可能報告書

下記のとおり報告します。

年 月 日 時 分 現在				ブロック長					
動員可能会社数		社							
動員可能人数		現場監督員 名							
		重機オペレーター 名		大型運転手 名					
調達可能機材		●バックホウ		アタッチメントのみ ブレード、カッター アイアンホーク					
		大型(0.7m3級以上)		台	台		台		
		中型(0.25m3以上)		台	台		台		
		小型		台	台		台		
		●ペイローダー (ホイールローダー)		小型(1m3級未満)		大型(1m3級以上)			
				台		台			
		●トラック		大型(6t以上)		3t、4t		2t	
		ダンプトラック		台	台		台		
		トラック		台	台		台		
		ユニック		台	台		台		
		回送車		10tセルフ 台		トレーラー 台			
		●ブルドーザー		～10t未満(～D5級)		10t以上(D6級以上)			
				台		台			
		●クレーン (トラック、ラフター)		～25t吊未満		25t吊以上			
				台		台			
		●ドローン (災害調査用)		台					
調達可能資材		●土のう袋		普通 袋		大型(1t) 袋			
		●敷鉄板		5'×10' 1.5m×3m 枚		5'×20' 1.5m×6m 枚			
		●カラーコーン		個		●単管バリケード		セット	
		●砕石、RC		m3		●フルシート (3.6m×5.4m以上)		枚	
		●H鋼		H-200 L=4m未満 L=4m以上	本 本	H-250 L=4m未満 L=4m以上	本 本	H-300 L=4m未満 L=4m以上	本 本
		●軽量鋼矢板		L=3m	枚	L=4m	枚	L=5m	枚
		●発電機		100V 台		200V 台			
		●水中ポンプ		2インチ ホース	台 m	3インチ ホース	台 m	4インチ ホース	台 m
		●投光器(夜間作業用)		台					
受付 月 日 時 分				確認者					

葵・駿河・清水 _____ブロック 動員可能報告書

下記のとおり報告します。

年	月	日	時	分	現在	協定業者名			
担当者氏名									
動員可能人数		現場監督員 名							
		重機オペレーター 名		大型運転手 名					
調達可能機材		●バックホウ		アタッチメントのみ ブレード、カッター				アイアンホーク	
		大型(0.7m ³ 級以上)		台	台		台		
		中型(0.25m ³ 以上)		台	台		台		
		小型		台	台		台		
		●ペイローダー (ホイールローダー)		小型(1m ³ 級未満)		大型(1m ³ 級以上)			
				台		台			
		●トラック		大型(6t以上)		3t、4t		2t	
		ダンプトラック		台	台		台		
		トラック		台	台		台		
		ユニック		台	台		台		
		回送車		10tセルフ 台		トレーラー 台			
		●ブルドーザー		～10t未満(～D5級)		10t以上(D6級以上)			
				台		台			
		●クレーン (トラック、ラフター)		～25t吊未満		25t吊以上			
				台		台			
		●ドローン (災害調査用)		台					
調達可能資材		●土のう袋		普通 袋		大型(1t) 袋			
		●敷鉄板		5'×10' 1.5m×3m		5'×20' 1.5m×6m		枚	
		●カラーコーン		個		●単管バリケード セット			
		●砕石、RC		m ³		●フルシート (3.6m×5.4m以上) 枚			
		●H鋼		H-200 L=4m未満 L=4m以上	本 本	H-250 L=4m未満 L=4m以上	本 本	H-300 L=4m未満 L=4m以上	本 本
		●軽量鋼矢板		L=3m	枚	L=4m	枚	L=5m	枚
		●発電機		100V 台		200V 台			
		●水中ポンプ		2インチ ホース	台 m	3インチ ホース	台 m	4インチ ホース	台 m
		●投光器(夜間作業用)		台					

受付	月	日	時	分	確認者
----	---	---	---	---	-----

ブロック参集者名簿

(葵 ・ 駿河 ・ 清水)

ブロック

ブロック設置場所

報告者

市職員	参集職員数	人
-----	-------	---

番号	課 名	氏 名	番号	課 名	氏 名
1			4		
2			5		
3			6		

協定業者	参集業者数	社
	参集人員数	人

番号	会社名	氏 名	番号	会社名	氏 名
1			11		
2			12		
3			13		
4			14		
5			15		
6			16		
7			17		
8			18		
9			19		
10			20		

安全で快適なまちづくりの会	参集人数	人
---------------	------	---

番号	所属名	氏 名	番号	所属名	氏 名
1			3		
2			4		

②（主）井川湖御幸線（静岡第3：葵南道路整備課）

【対策が2部コピー】 【原本】を情報管理担当へ、【コピー】を集約、表示へ渡す

要請・報告

【建設局様式 第3号】

情 報 票	発信日時	9月 3日 9時00分		報告者氏名	【所属】 葵南道路整備課 〇〇 〇〇									
	ブロック名	葵中央	ブロック受付番号	第3 第 1 号 -	1報									
			対策班報告番号	葵南 第 1 号 -	2報									
場 所	（主） 井川湖御幸線 緊急輸送路 【土砂崩れ 道路法面崩壊】 葵区 松富上組 【目標物】 中部運転免許センター交差点付近													
ゼ ン リ ン 地 図	葵区南部	葵区北部	駿河区	清水区南部	清水区北部	P154-C-5								
道 路 情 報	緊急輸送路	その他	通行可	通行不可	応急対応	あり なし								
※【対策班記入】 緊急輸送路 区間番号	清水方面	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10			
		11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	
	清水北部方面	1	2	3										
	藁科方面	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10			
	井川・梅ヶ島方面	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10			
		11	12	13	14	15	16	17						
被 災 状 況	【道路】 【河川】 道路啓開作業が必要 延長150m ・（主）井川湖御幸線 道路法面崩壊（全面通行止め） ・土砂崩れによる道路法面崩壊 ・電柱倒壊あり、車両が土砂に巻き込めれ破損し自走不可。放置車両あり。 ・地区支部で優先的に道路啓開作業にあたり、4日間で道路啓開完了見込み。 （資機材要請なし）													
作 業 状 況	未着手		作業完了予定日		未定									

指示・応諾書		確認チェック欄（し点又は押印）		
		対策班班長	ブロック責任者	ブロック長
		(印)	し	し
記 入 者	葵南対策班 情報管理・調整担当 〇〇〇〇	指示日	〇月 〇〇日 〇〇時〇〇分	
指 示 内 容				
施 工 業 者 名 (サイン)	〇〇建設工業	担 当 者	〇〇〇〇	

※作業実施内容は【完了報告書】をもって確認する。

要請・報告

【建設局様式 第3号】

情 報 票	発信日時	月 日 時 分		報告者氏名	【所属】	
	ブロック名		ブロック 受付番号	第 号	— 報	
		対 策 班 報告番号	第 号	— 報		
場 所						
ゼ ン リ ン 地 図	葵区南部	葵区北部	駿河区	清水区南部	清水区北部	
道 路 情 報	緊急輸送路	その他	通行可	通行不可	応急対応	あり なし
※【対策班記入】 緊急輸送路 区間番号	清水方面	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10				
		11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22				
	清水北部方面	1 2 3				
	藁科方面	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10				
	井川・梅ヶ島方面	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10				
被 災 状 況	【道路】 【河川】					
作 業 状 況			作業完了予定日			

指示・応諾書		確認チェック欄（し点又は押印）		
		対策班班長	ブロック責任者	ブロック長
記 入 者		指示日	月 日 時 分	
指 示 内 容				
施 工 業 者 名 (サイン)		担 当 者		

※作業実施内容は【完了報告書】をもって確認する。

9. 防災箱内容

- 衛星携帯電話、タブレット端末
- ゼンリン地図
- 本マニュアル
- 関係書式
 - 対策班（現場）様式1－1 動員可能報告書（ブロック集計用）
 - 対策班（現場）様式1－2 動員可能報告書（各業者用）
 - 対策班（現場）様式6 地区ブロック参集者名簿
 - 建設局様式3 情報票
- 発動発電機(カセットガス式)、カセットガス

10. 市建設局備蓄資材

静岡市建設局備蓄資材数量

資材	区分	葵区						駿河区	
		野田平		梅ヶ島		富沢		用宗	
		本	m	本	m	本	m	本	m
コルゲート φ1000		110	105	142	126	50	50	150	150
	L=1.0m	100	100	110	110	50	50	150	150
	L=0.5m	10	5	32	16	-	-	-	-
H鋼(300H)		105	830	268	2,680	108	1,080	150	1,500
	L=10m	50	500	268	2,680	108	1,080	150	1,500
	L= 6m	55	330	-	-	-	-	-	-
軽量鋼矢板(SS400)		300	900	-	-	-	-	-	-
	L=3m	300	900	-	-	-	-	-	-
鋼矢板(Ⅱ型)		-	-	243	2,430	160	1,600	150	1,500
	L=10m	-	-	243	2,430	160	1,600	150	1,500
	L=6m	-	-	-	-	-	-	-	-
	L=3.5m	-	-	-	-	-	-	-	-
耐候性大型土のう		1,000	-						
1年対応 1tタイプ		1,000	-						
耐候性土のう		1,000	-						
1年対応		1,000	-						

※コルゲートは半円×2枚を本及びmとしている

11. 行動計画マニュアル

巨大地震等大規模災害発生時の行動計画マニュアル

【災害協定業者用】

1 参集基準：震度5強以上の巨大地震が発生した場合

2 行動計画【生死を分ける72時間以内の対応】

①とにかく決められた参集場所へ集合する

②現段階の資機材・編成人員報告書を提出する

③各地区支部で状況把握とパトロール体制を整える

④緊急輸送路ほか重要土木施設のパトロールを開始

⑤緊急輸送路道路啓開情報を対策班へ報告する

⑥支部内にある医療施設など重要施設を結ぶ路線確保の道路啓開を開始

⑦本部から緊急輸送路道路啓開指示を受けたら迅速に対応する

3 報告方法：衛星携帯電話やタブレット端末ほか活用できる通信機器を使用し対策班へ報告

4 パトロール方法

5 災害時の情報連絡

大地震発生

各地区支部へ集合

各地区支部でパトロール体制を整え出動

【優先順位1】
緊急輸送路1次・2次・3次ほか河川など重要土木施設

【優先順位2】
緊急輸送路以外の県道・主要市道ほか河川など重要土木施設

【優先順位3】
その他市道ほか河川など重要土木施設

各パトロール終了後は取りまとめて対策班へ早急に報告する

名称	施設	電話番号
静岡市	建設局災害対策本部	221-1227
	葵・駿河河川対策班	221-1375
	葵南道路対策班	221-1486
	葵北道路対策班	294-1131
	駿河道路対策班	221-1734
	清水・河川道路対策班	354-2012
警察	静岡県警 警備部災害対策課	271-0110
	静岡消防局	255-9700
消防	中電 静岡営業所	284-6606
	中電 清水営業所	367-3036
電気	静岡ガス	284-4141
ガス	水道管路課	202-8513
水道	下水道維持課	270-9230
下水道	地区支部	場所
地区支部	駿河大里	高松浄化センター
駿河大里	駿河日本平	静岡土木センター
	葵城北	城北浄化センター
葵城北	葵中央	中央体育館
	駿河長田	長田ミエティ防災センター
葵中央	葵藁科	藁科生涯学習交流館
	葵北	俵沢道路工事センター
葵北	清水南	岡生涯学習交流館
	清水中央	清水建設業協会
清水南	清水北	小島生涯学習交流館
	清水中央	由比生涯学習交流館
清水北	清水由比	蒲原市民センター
	清水由比	清水蒲原

※地区支部内の緊急輸送路や重要土木施設は支部に備えている位置図を参照してください

12. 道路啓開作業マニュアル

巨大地震等大規模災害発生時の道路啓開作業マニュアル 【災害協定業者用】

1 道路啓開とは？

災害などにより道路が塞がれた時、緊急車両などの通行を確保するため、**1車線でも通れるように**、早急に**最低限の土砂やガレキの除去及び簡易な段差処理**を行うこと。

2 発災から復興までの流れ



3 道路啓開の概要

道路啓開の**1車線確保**については、以下の手法が考えられます。
※現場によって状況が違うため、各々判断が必要です。

- 【手法A】 道路沿道への押し込み
- 【手法B】 閉塞箇所の近接空間への押し込み
- 【手法C】 がれき置き場への撤去・移動

	2車線以下の場合	4車線以上の場合
【被災状況】 ・建物等の倒壊 ・道路の損傷 ・車両の放置等	【道路啓開前】 ブロック倒壊 電柱の倒壊 放置車両 沿道建物倒壊 放置車両	【道路啓開前】 ブロック倒壊 放置車両 電柱の倒壊 沿道建物倒壊 放置車両
【手法A】	【1車線の通行確保】 押し退け 押し退け	【1車線の通行確保】 押し退け 押し退け
【手法B】	【1車線の通行確保】 押し退け 押し退け	【1車線の通行確保】 押し退け 押し退け
【手法C】	【1車線の通行確保】 撤去・移動 撤去・移動 撤去・移動	【1車線の通行確保】 撤去・移動 撤去・移動 撤去・移動

4 こんな時は...

道路上のがれき撤去を行うにあたっては、支障となる物件に応じて以下の対応方法に従って作業してください

● 遺体・負傷者

遺体・負傷者を見つけた場合は、作業を中止し、**市町、警察、消防に連絡**し、救出、搬送を要請する。

● 建物ががれき

道路上に散乱している家屋のがれきや雑木などは、特に所有者の許可を必要なく、撤去することができる。

● 有価物

貴金属や金庫、あるいは位牌、アルバム等の有価物が見つかった場合は、一時保存し、**警察に連絡**し届け出る。

● 放置車両

ドライバーが不在等で自走による移動ができない車両は、**道路管理者から連絡**を受けた段階で、付近の道路外へ移動することができる。

● 危険物

ガスボンベ等の危険物を発見した場合は、作業を中止し、**消防に連絡**し、保安、除去を要請する。

● 電柱

電柱が倒壊している場合は、**電気事業者及び電気通信事業者に連絡**し、通電が無いことを確認の上、仮移動を行う。



復興目標

災害時、土木施設のうち特に緊急輸送路は人命救助と各地域からの復興体制を円滑に行うための重要な施設であることから、建設局では下記の目標で行動する。

- 【発災後 1日～3日目】『人命の救助を第1に考える』
・一人でも多くの命を救う！
- 【発災後 4日目～7日目】『支援者・物資運搬のため輸送路を確保する』
・一刻も早く必要な物資を届ける！
- 【発災後 8日目～】『緊急復旧への移行』
・一日でも早い復興を遂げる！

教訓

震度6以上では、一度出動すれば、1週間帰宅できない気持ちをもち、出動すること。そのための支援をして出動すること。

無事な場合は、

無事な場合も安全の連絡を行う。

参集に時間がかかる場合は、

速やかに所属長に報告（所在地、参集のメド、参集方法など）する。まずは、近隣のロッックへ参集し、職場に連絡を入れても良い。

職員や家族が被災した場合は、

速やかに所属長に報告（状況、連絡・避難先、連絡方法など）する。

災害初動時 行動カード

【職員用】

注意事項

- ・このカードは、財布等に入れ、常に携帯すること。
- ・このカードに記載されている電話番号等は、あらかじめ各自の携帯電話に登録しておくこと。

静岡市建設局

職員の参集及び参集場所



参集判断

地震の規模、津波発生の有無等をテレビ、ラジオ、防災メール等で確認する。

震度4未満 → 参集不要

震度4 → レベル1

【総括班1組(7名程度)
対策班1組(6名程度)】

震度5弱 → レベル2

【総括班1グループ3組(25名程度)
参事級以上の職員・対策班全員】

震度5強以上 → レベル3

【ロッック参集担当者は、各ロッックへ参集
その他は、本務地へ参集(全職員)】

④ 早急の参集を要する。このカードは、財布等に入れ、常に携帯すること。

⑤ 早急の参集を要する。このカードは、財布等に入れ、常に携帯すること。

⑥ 早急の参集を要する。このカードは、財布等に入れ、常に携帯すること。

⑦ 早急の参集を要する。このカードは、財布等に入れ、常に携帯すること。

⑧ 早急の参集を要する。このカードは、財布等に入れ、常に携帯すること。

⑨ 早急の参集を要する。このカードは、財布等に入れ、常に携帯すること。

職員の参集場所

・このカードは、財布等に入れ、常に携帯すること。

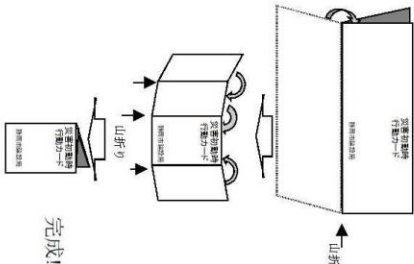
・このカードに記載されている電話番号等は、あらかじめ各自の携帯電話に登録しておくこと。

【おもて】

「災害初動時行動カード」

・災害初動時は、混乱することが予想されるため、初動対応のポイントをコンパクトに記載しています。

・長辺とじて、両面印刷したあと、左の切り取り線から切り離し、8つ折にすることで、名刺サイズになります。

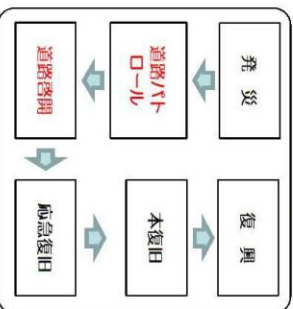


・財布等に入れ、常に携帯してください。

道路啓開とは？

災害などにより道路が塞がれた時、緊急車両などの通行を確保するため、**1車線でも通れるように**早急に最低限の土砂やガシキの除去及び簡易な段差処理を行うこと。

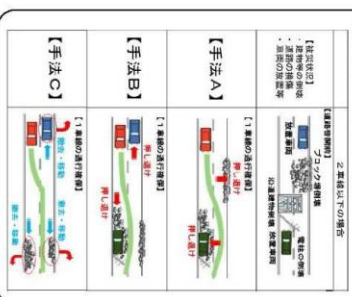
発災から復興までの流れ



道路啓開の概要

道路啓開の1車線確保について
ては以下の手法が考えられます。

- 【手法A】道路沿道への押込
【手法B】閉塞箇所の近接空間へ押込
【手法C】ガレ置場への撤去



道路啓開作業中、こんな時の対応は???

道路上のガシキ撤去作業の実施にあたり、支障が生じた場合、その物件に応じて以下の対応方法に従ってください。

- 建物外れ者**
道路に上散らしている瓦などの
外壁や軒木などは、持ち主
有者の許可を必須事項、撤去
するに及びます。



●運物がれき
道路上に散乱している家屋の
がれきや雑木などは、特に所
有者の許可を必要なく、撤去
することができる。



●有価物
貴金属や金貨、あるいは
アルビム等の有価物か
た場合は、一時保存
に連絡し届け出る。



●**放置車両**
ドライバークラスに等しい移動できない車両
道路管理者から連絡
段階で、付近の道路を
動かすことができる。



●危険物
ガスボンベ等の危険物
した場合は、作業を中
消防に連絡し、保安、
要請する。



●電柱
電柱が倒壊している場
電気事業者及び電力
業者に連絡し、通電
を確約の上、仮設電



建設局内各課電話番号

課名	tel	電話番号
局 災 対 本 部	固定	054-221-1012
局 災 対 本 部	携帯	090-6805-2461
建 設 政 策 課	固定	054-221-1146
技 術 政 策 課	固定	054-221-1125
土 木 管 理 課	固定	054-221-1127
河 川 課	固定	054-221-1188
土 木 事 務 所	固定	080-6805-2462
〃	携帯	054-354-2247
〃	携帯	080-6806-5455
道 路 計 画 課	固定	054-221-1128
道 路 保 全 課	固定	054-221-1403
静 岡 土 木 〃	固定	054-281-1479
葵 荷 道 路 整 備 課	固定	054-221-1486
〃	携帯	090-6805-2463
葵 北 道 路 整 備 課	固定	054-284-1131
〃	携帯	090-6805-2464
緑 河 道 路 整 備 課	固定	054-221-1734
〃	携帯	080-6805-2465
清水 道 路 整 備 課	固定	054-354-2412
〃	携帯	090-6805-5455

職場内連絡先

[illegible]

デジタル防災無線設置場所及び番号

設備場所		呼び出し番号
河川	118	
建設局災害対策本部	118	
技術道路整備課	19360	
養育道路整備課	19360	
技術道路整備課	19360	
土木政策課	19256	
土木政策課	19216	
技術政策課	19430	
土木管理課	19440	
道路計画課	19410	
道路保全課	19340	

設備場所		呼び出し番号
高松浄化センター（綾戸大平）	142	
静岡土木センター（綾戸大平）	143	
城北浄化センター（茨城北）	144	
中央体育館（茨城中）	145	
長田33-5/防災センター（岐阜田中）	146	
重科生連学習（高重科）	147	
大川生連学習（大川支所）	239	
徳求道路工事センター（茨北）	243-605	
梅ヶ島生連学習（梅ヶ島支所）	236	
井川支所	233	
岡生連学習（井水精）	162	
清水建設豊岡会（清水中央）	163-040-041	
小島生連学習（清水北）	042	
由比生連学習（清水由比）	045	
清原支所（清水清原）	044	

〔あらかじめ、防災関係者の連絡先を記載しておきましょう〕

内線と防災無線の接続方法

内線⇒防災無線	89+呼び出し番号(3桁)
防災無線⇒内線	*81(清水82)+内線番号(4桁)

「災害初動時行動カード」

【57】

- ・災害初動時は、混乱することになり、予想されるため、初動対応のポイントをコンソクトに記載しています。
- ・左の切り取り線から切り離し、8つ折にすることで、名刺サイズになります。
- ・財布等に入れ、常に携帯してください。

- ・左の切り取り線から切り離し、8つ折にすることです。名刺サイズになります。
- ・財布等に入れ、常に携帯しています。

- ・財布等に入れ、常に携帯してください。

14. ブロック担当エリアと参集拠点

ブロック参集拠点及びブロック長（業者名）・ブロック責任者

- ※ブロック開設場所の設定条件
- 第1条件・・・発災時市職員が必ず参集する場所
 - 第2条件・・・鍵があり必ず施設内に入れる場所
 - 第3条件・・・防災計画上避難場所でないところ

ブロック名	集合場所	集合場所(Tel)	ブロック長	ブロック責任者所属
葵城北ブロック	城北浄化槽	261-2981	平井工業(株) 209-2503	葵南道路整備課
葵中央ブロック	中央体育館	255-1010	第一建設(株) 255-2022	葵南道路整備課
葵葉科ブロック	葉科生涯学習センター	278-4141	石福建設(株) 278-6611	葵南道路整備課
大川支所	大川生涯学習交流館	291-2002	中栄建設(株) 291-2161	—
葵北ブロック	俵沢道路工事センター	294-1131	(株)白鳥建設 269-2321	葵北道路整備課
梅ヶ島支所	梅ヶ島生涯学習交流館	269-2002	(株)白鳥建設 269-2321	—
井川支所	井川支所	260-2211	(株)ヤマハ長島建設 260-2206	—
駿河大里ブロック	高松浄化槽	282-2200	静和工業(株) 285-7141	駿河道路整備課
駿河日本平ブロック	静岡土木センター	281-1479	木内建設(株) 264-7119	駿河道路整備課
駿河長田ブロック	長田コミュニティ防災センター	—	市川土木(株) 259-1211	駿河道路整備課
清水南ブロック	岡生涯学習交流館	354-1350	鈴与建設(株) 354-3411	清水道路整備課
清水中央ブロック	(一社)清水建設業協会	364-5636	川口建成工業(株) 346-1236	清水道路整備課
清水北ブロック	小島生涯学習交流館	393-2053	(株)清水組 393-2062	清水道路整備課
清水由比ブロック	由比生涯学習交流館	376-0511	由比建設(株) 375-2191	清水道路整備課
清水蒲原ブロック	蒲原市民センター	385-7700		清水道路整備課

■ ブロック配備資材一覧

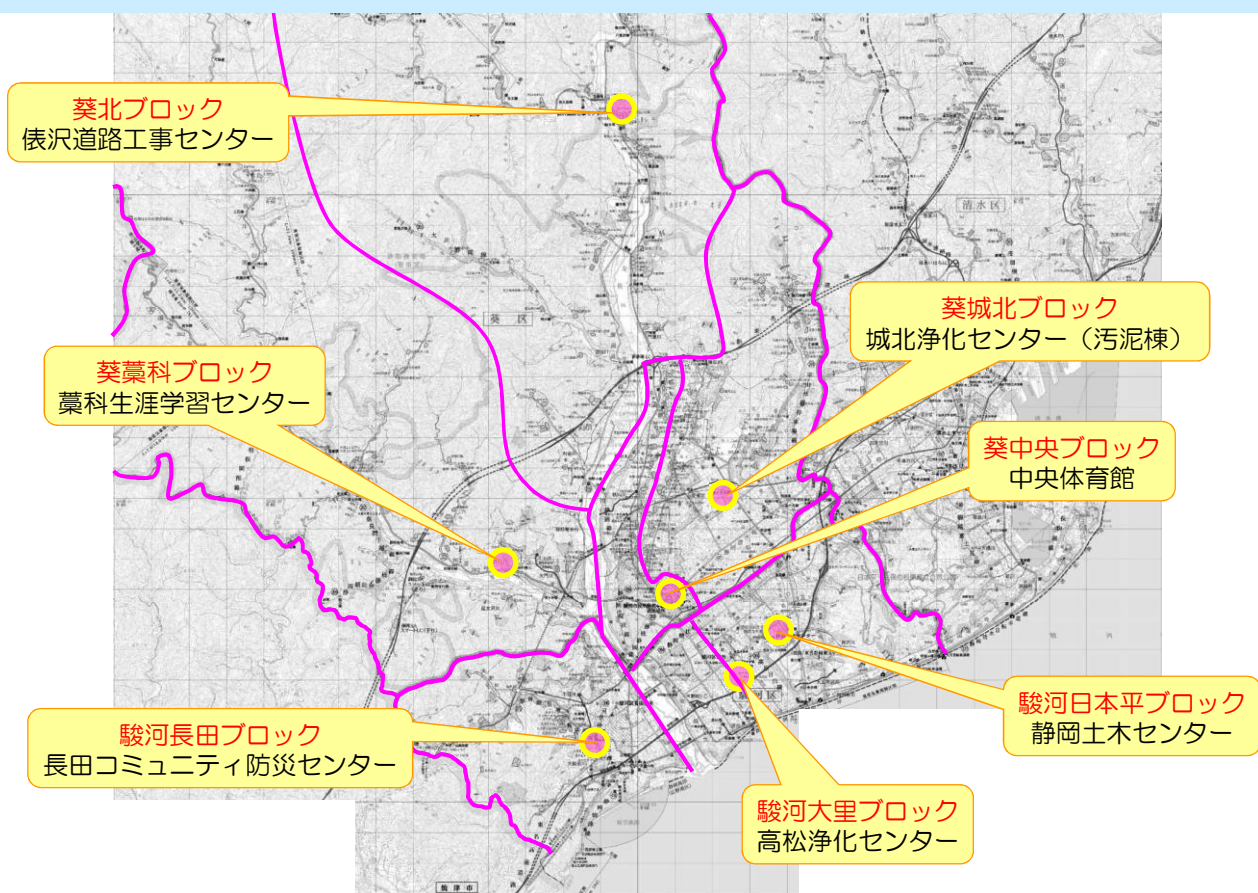
- ・衛星携帯電話・・・・・・・・・・・・・・・・・・35台
- ・パソコンまたはタブレット端末・・・・・・・・・・35台
- ・デジタル防災無線(携帯用無線、電池パック、単3電池)・・・16台
- ・発動発電機・・・・・・・・・・・・・・・・・・18台
- ・ゼンリン地図
- ・各種様式等一式
- ・車載(シガーソケット)用電源接続器・・・・・・・・・・18個
- ・防じんマスク(アスベスト用)：DS2マスク及び同等以上の性能

○ケースに必要な配備資材を入れ、各ブロックへ常時設置する

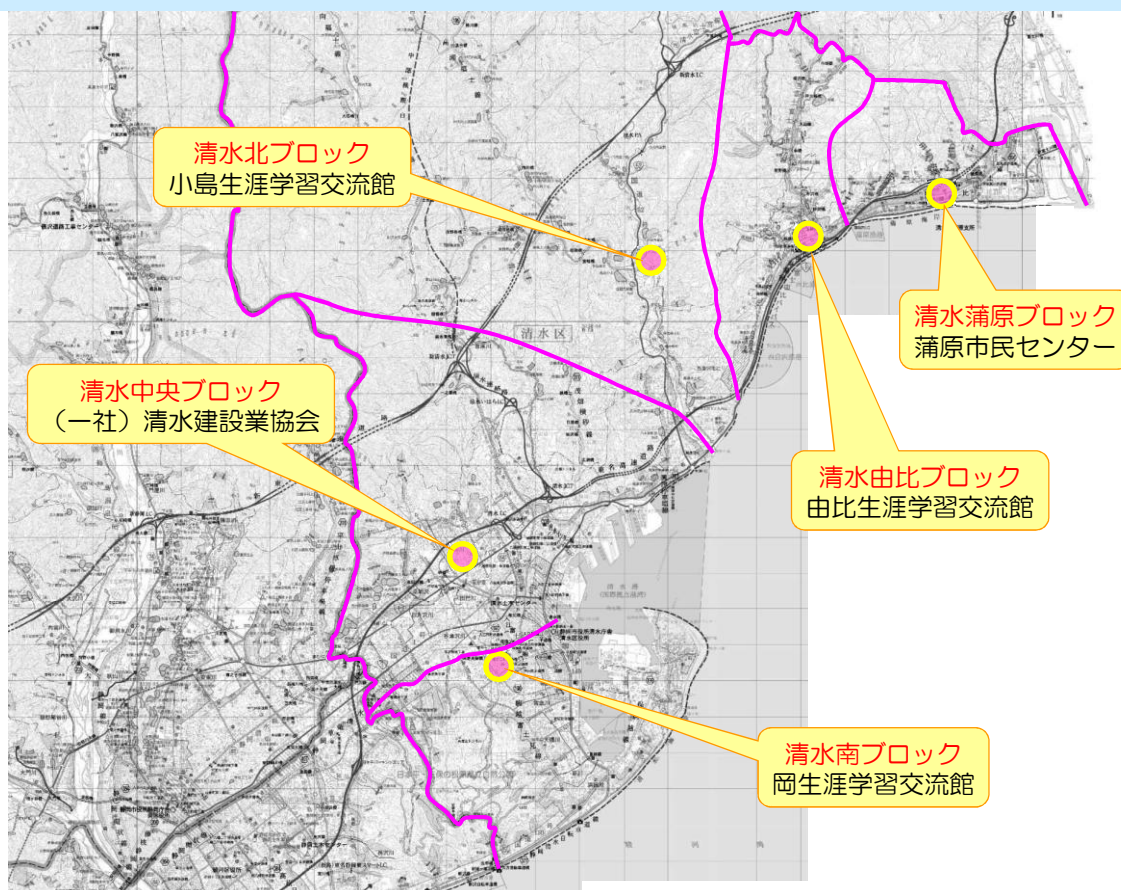
○防災訓練(9月)にブロック配備職員は各種資材の保守点検を行う

○発電機が使用できない場合は公用車・私用車・業者車問わず、車載器から電源を取る

葵区・駿河区の各ブロック担当エリアと参集拠点

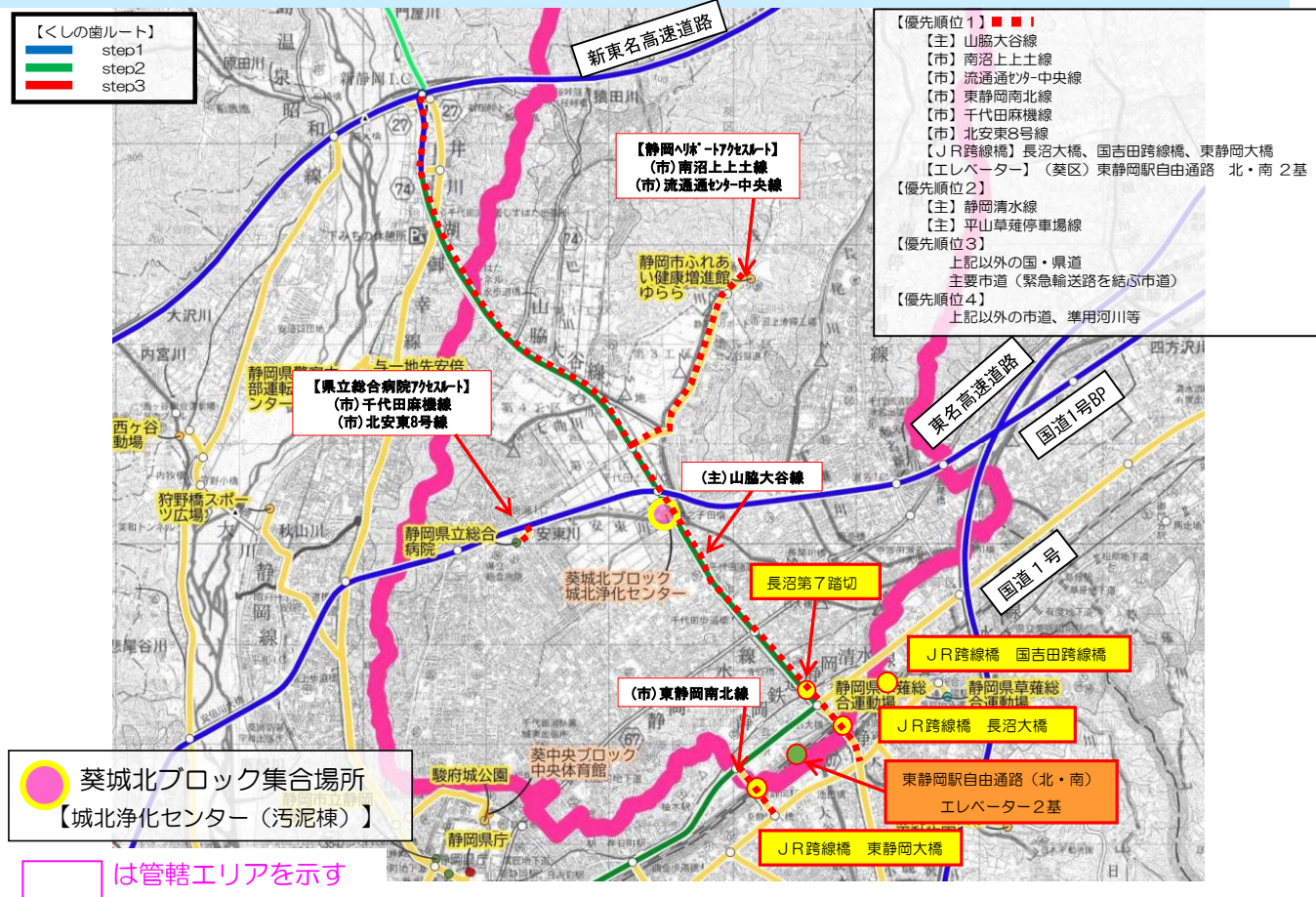


清水区 of 各ブロック担当エリアと参集拠点

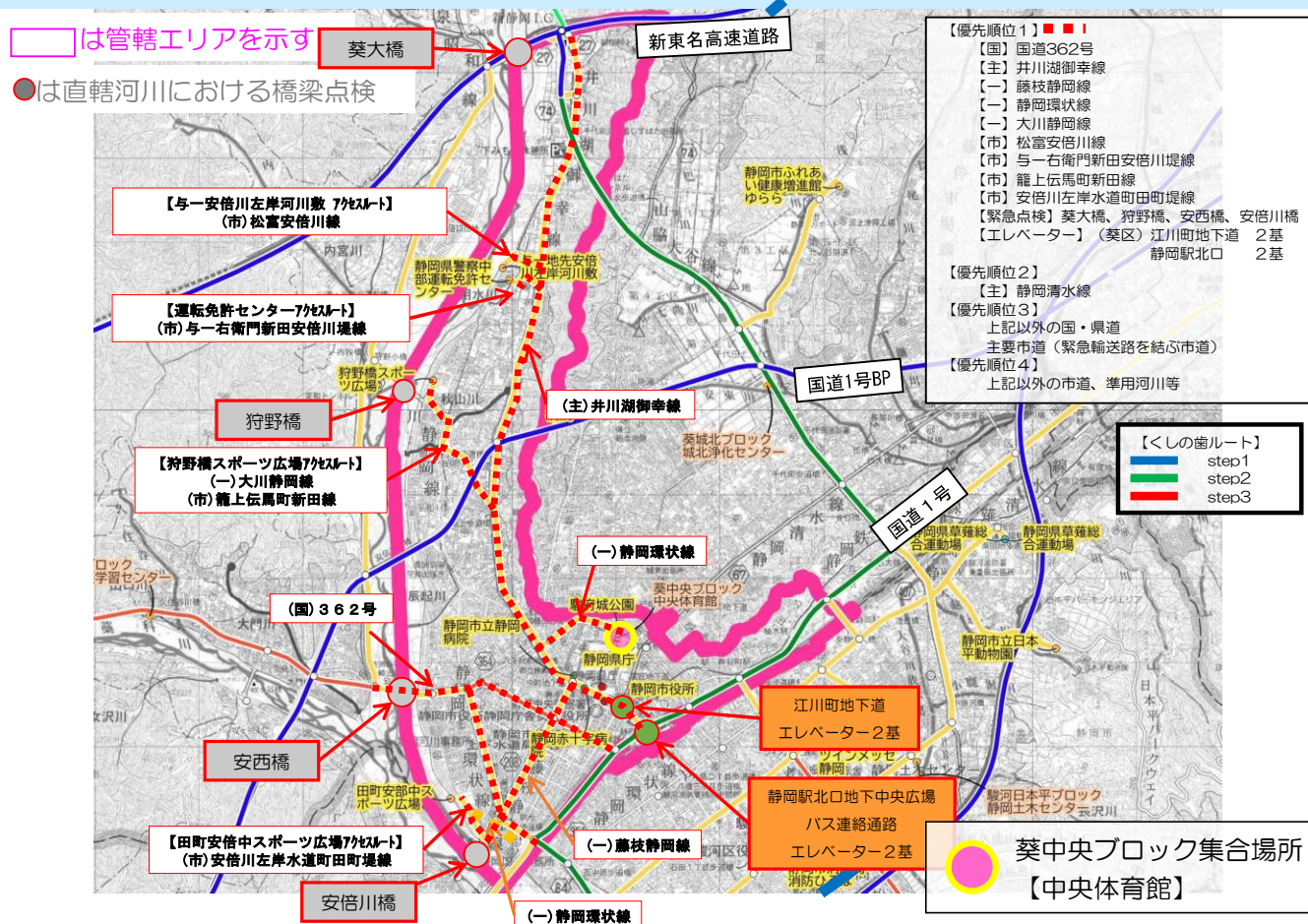


15. ブロックの点検箇所と優先順位

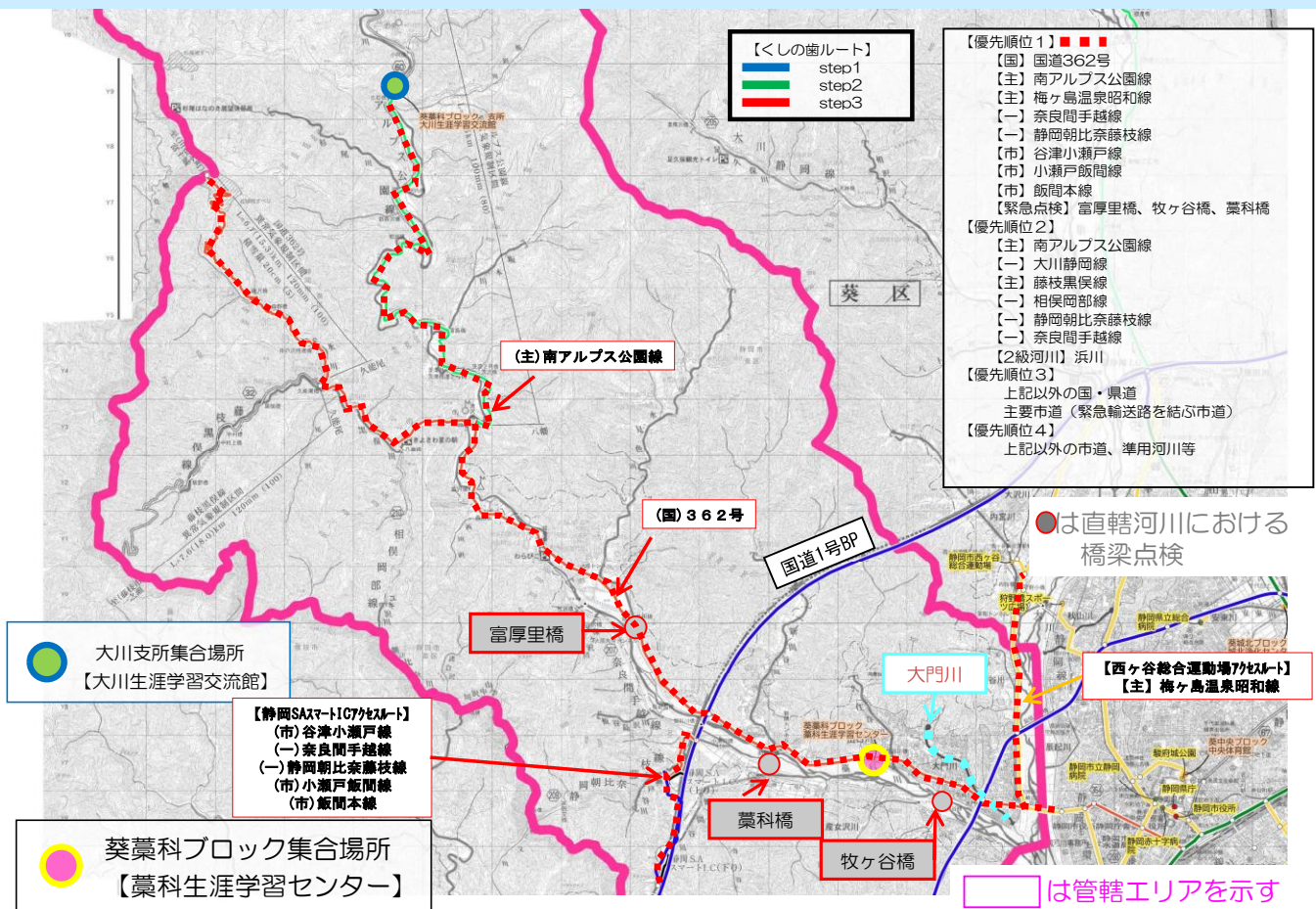
葵城北ブロックの点検箇所と優先順位



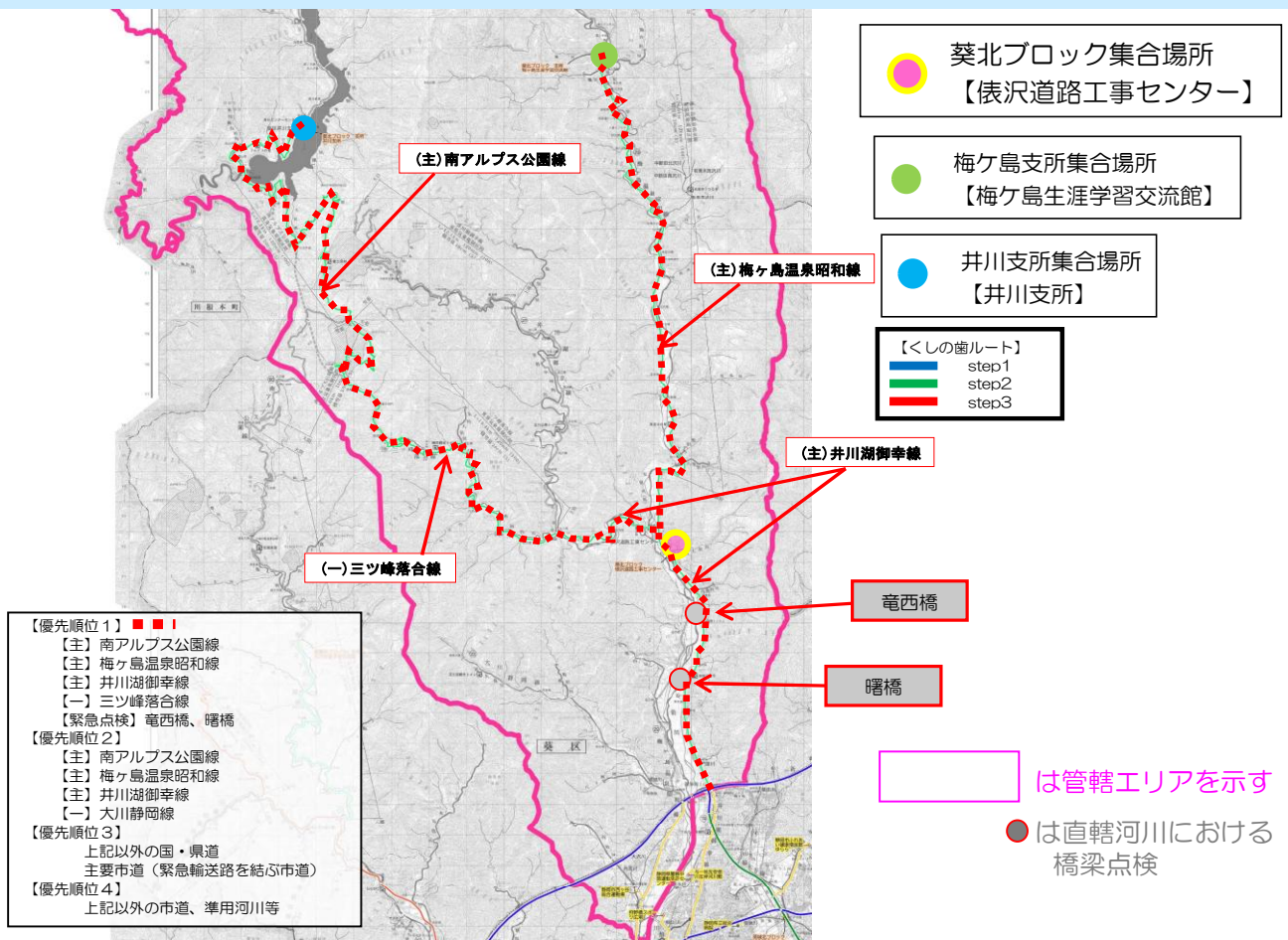
葵中央ブロックの点検箇所と優先順位



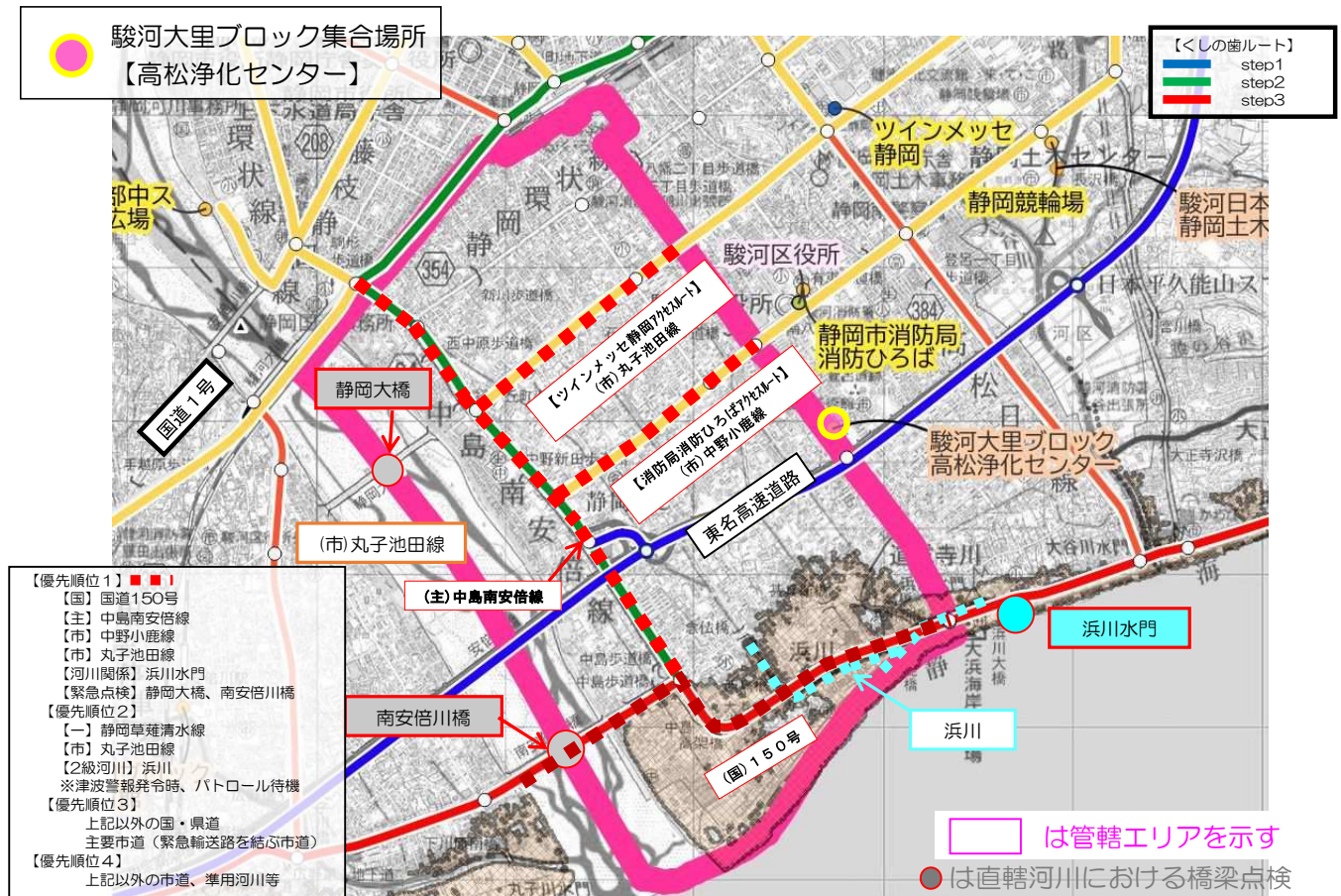
葵藁科ブロックの点検箇所と優先順位



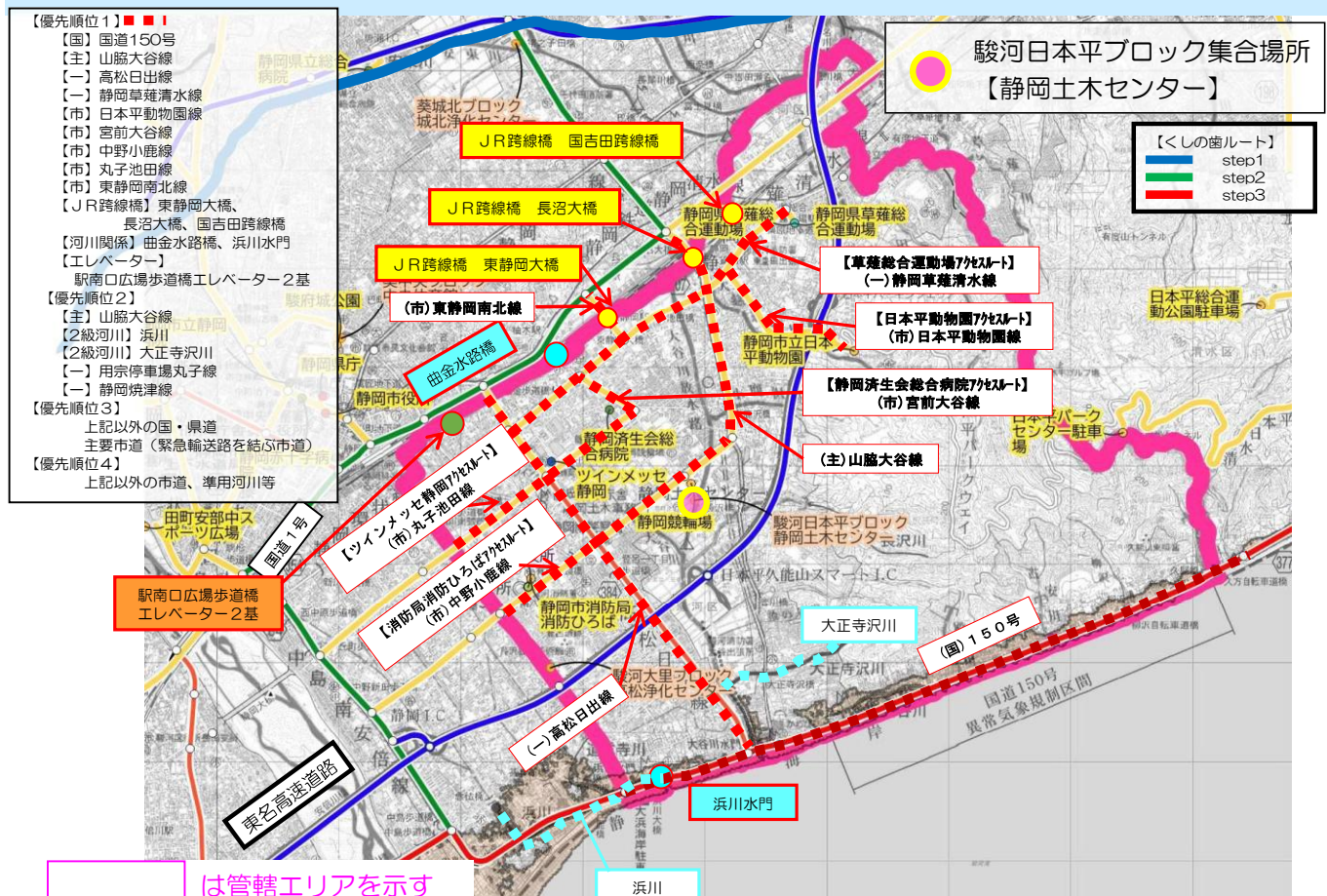
葵北ブロックの点検箇所と優先順位



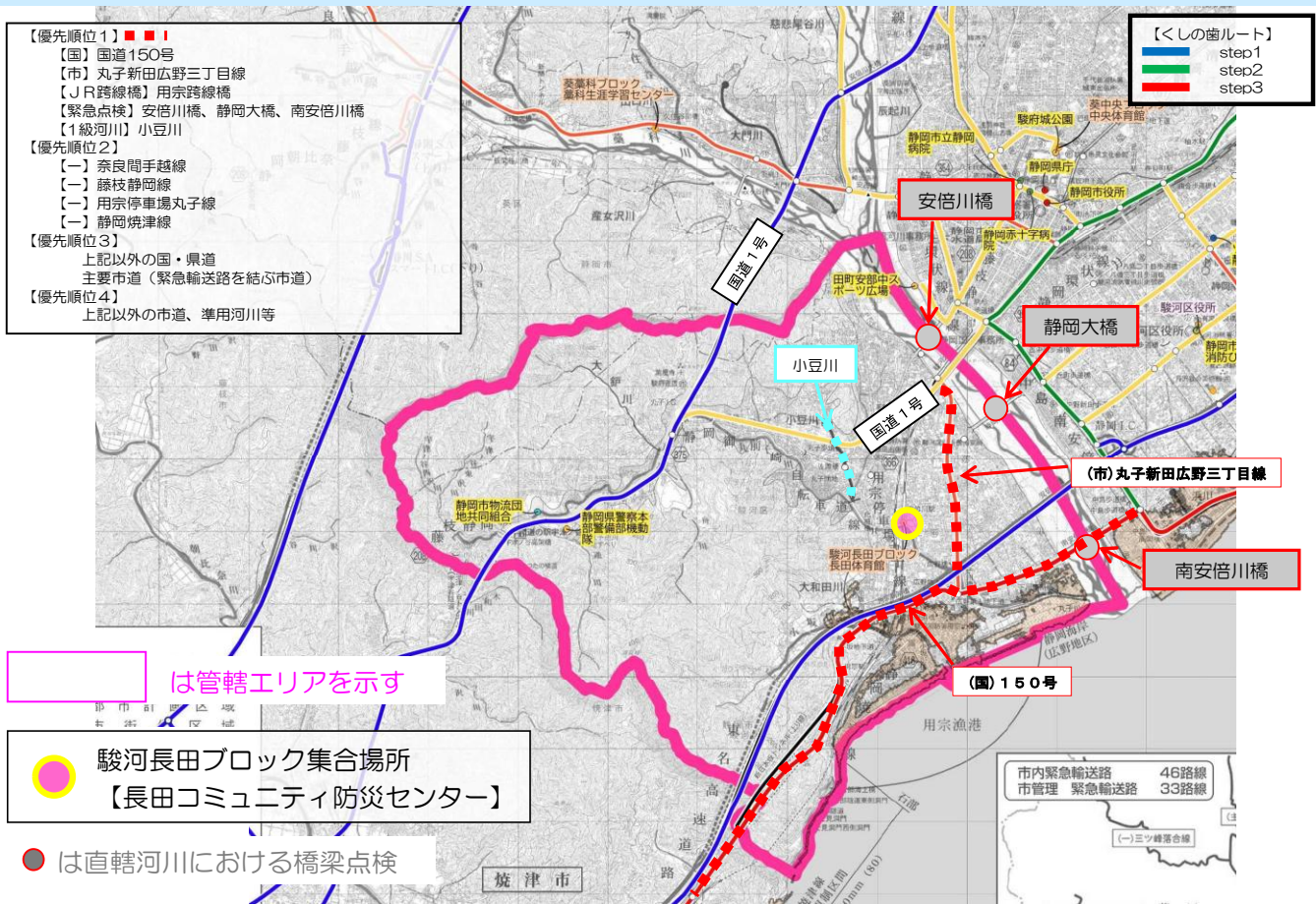
駿河大里ブロックの点検箇所と優先順位



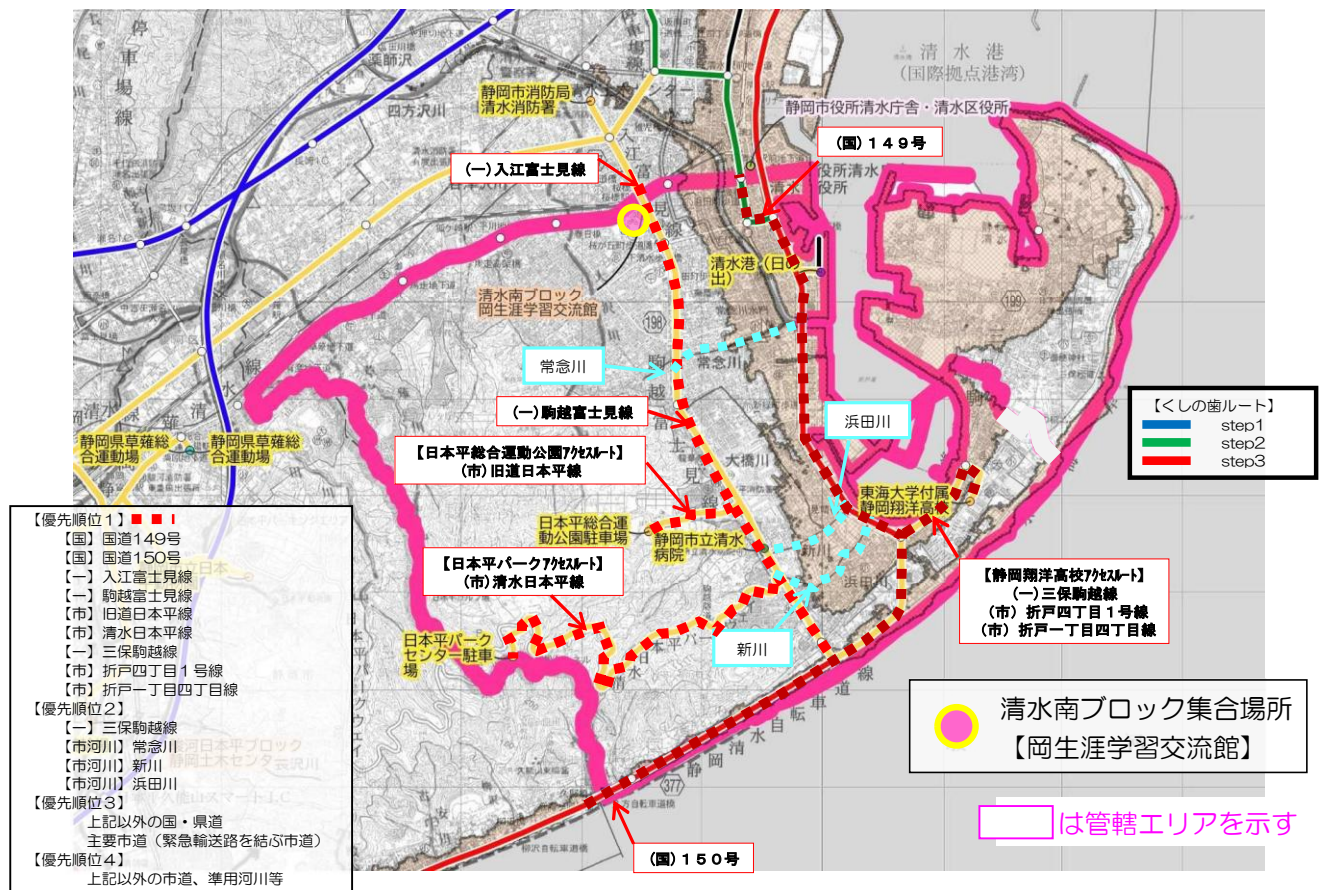
駿河日本平ブロックの点検箇所と優先順位



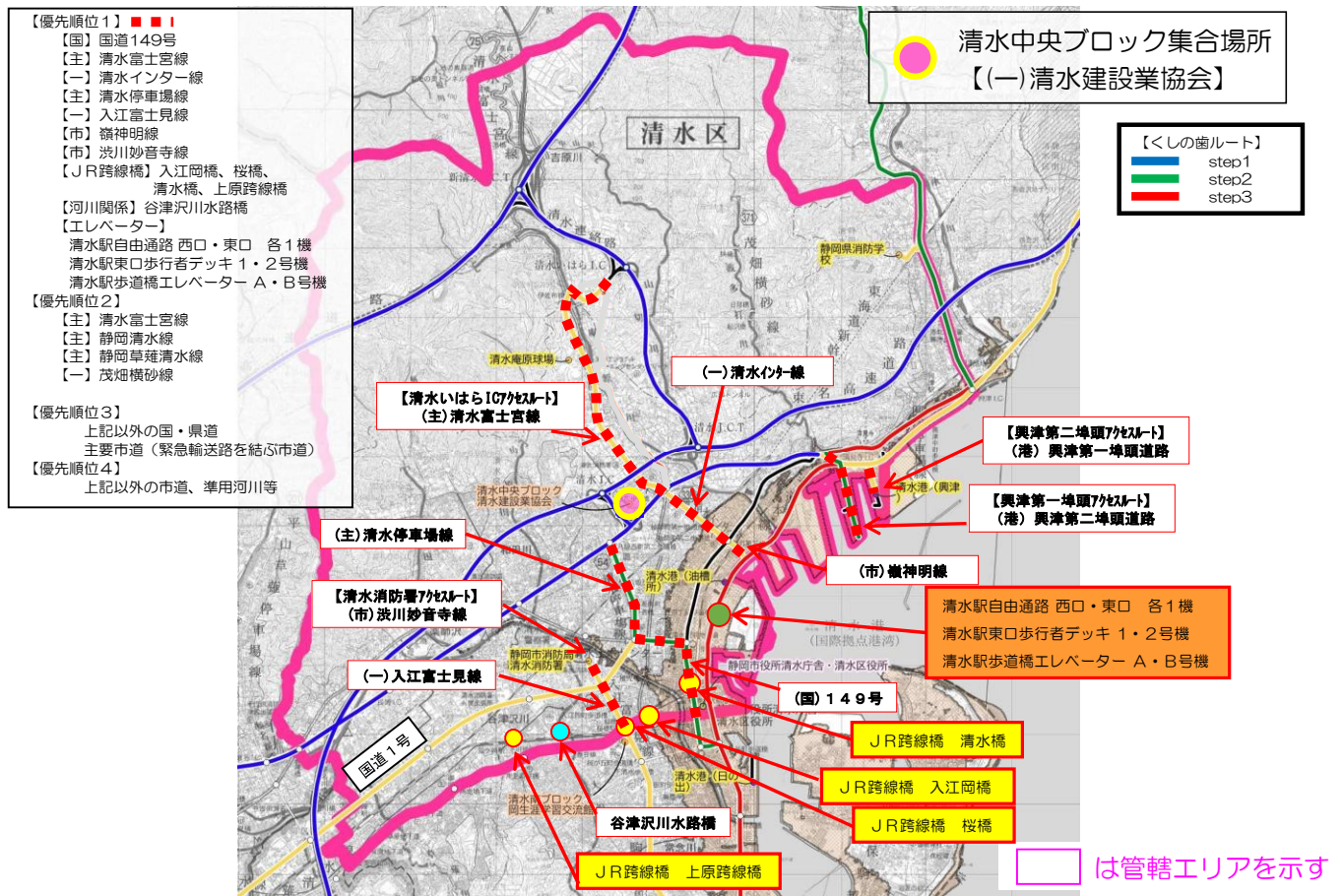
駿河長田ブロックの点検箇所と優先順位



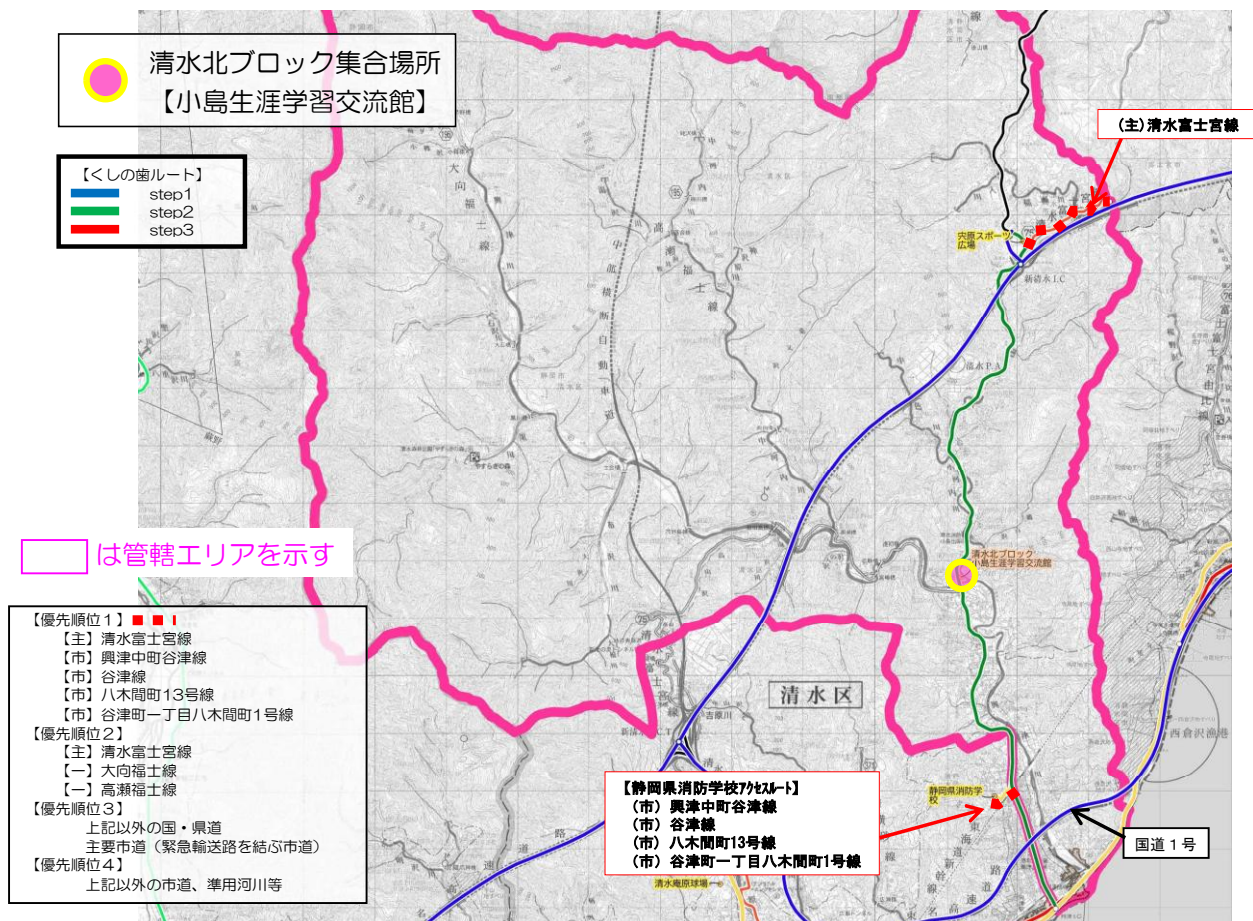
清水南ブロックの点検箇所と優先順位



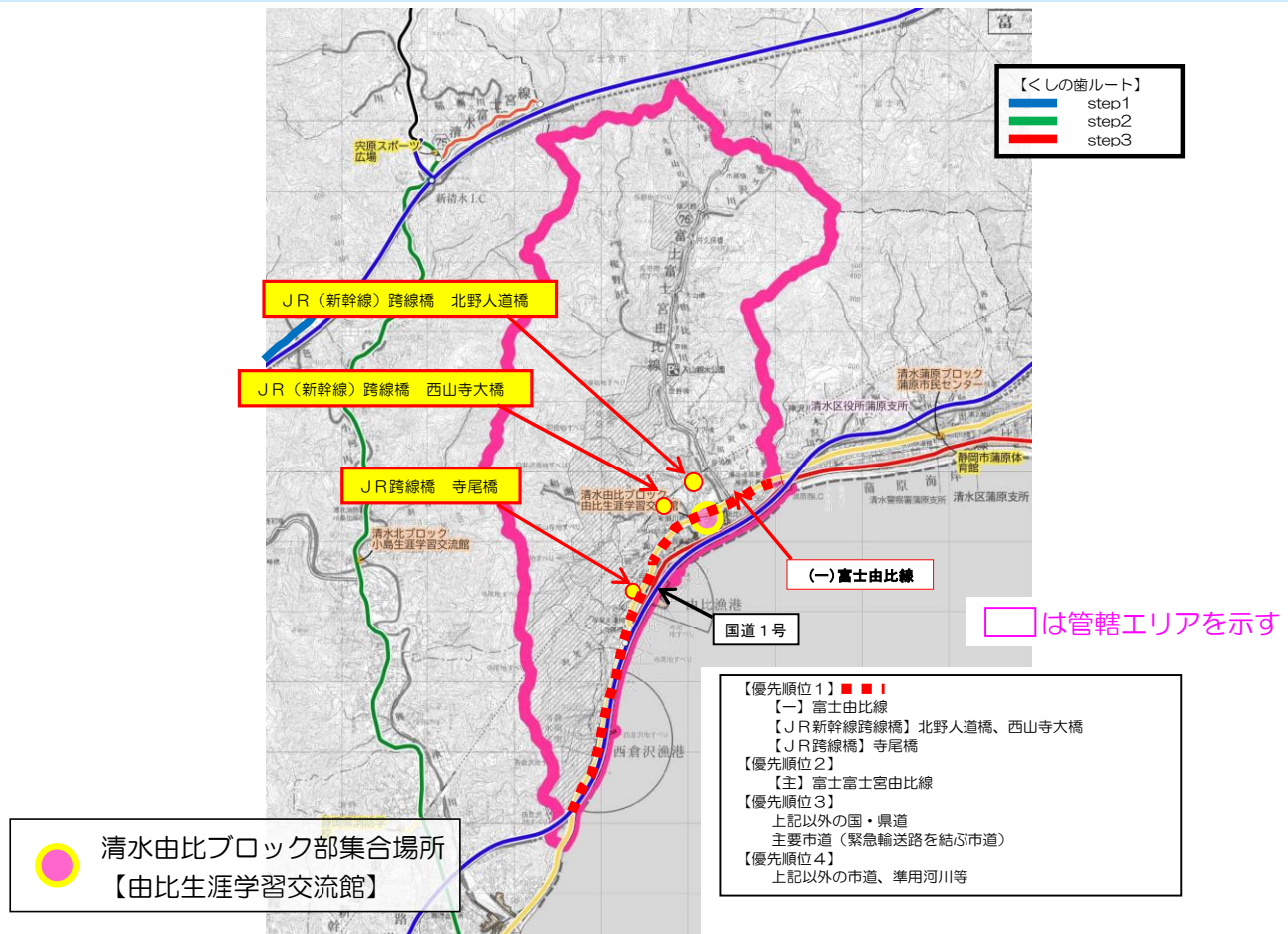
清水中央ブロックの点検箇所と優先順位



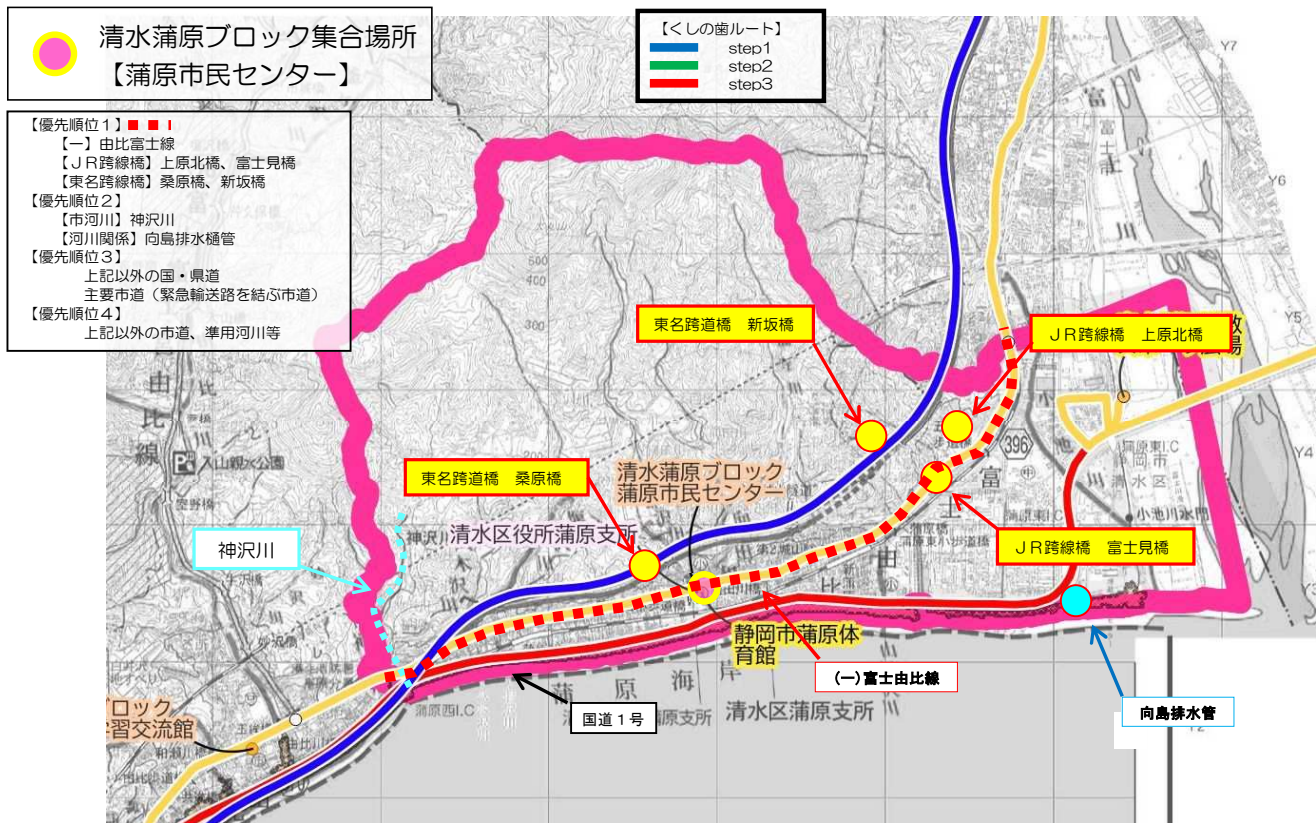
清水北ブロックの点検箇所と優先順位



清水由比ブロックの点検箇所と優先順位



清水蒲原ブロックの点検箇所と優先順位



16. LINE を用いた被災登録方法

東日本大震災（2011 年）では、津波被害等の影響により最大1週間にわたり通信機器が断絶し、情報伝達に支障が生じた。災害時に電話回線がパンクしても、インターネット回線を利用する「LINE」は、熊本地震（2016 年）等でも通信可能実績があり、伝達ツールとして有効性が高く、状況により衛星携帯を介した送受信も可能であるため、適宜、利用し、通信の確保に努める。

【静岡市公式LINEアカウント】登録方法

①右にあるQRコードを読み取ってください。

②「友だち追加」をタップ
静岡市公式LINEを追加




※メニュー表示右の▼を押すと切り替わります。

③「友だち追加」完了

【静岡市公式LINEアカウント】被災登録起動方法

「道路損傷等通報窓口」とは異なり、**災害時専用窓口**

一般市民通報不可※←**キーワード起動**

建設業者（または市建設局職員）のみ通報可能

「被災登録」または「大雨」を入力すると、登録画面が表示されます。

※入力方法が分からない場合（「被災登録」）例

- ①公式LINEトップメニュー表示
- ②テキスト入力タップ
- ③被災登録を入力または大雨を入力
- ④送信

被災登録開始

※一般市民にはキーワードを未公開

被災登録 を入力

南海トラフ地震を想定、道路啓開を目的として情報収集であり、入力項目が多い

または

大雨 を入力

台風など大雨を想定、写真、位置、被災分類を目的として情報収集であり、入力項目は限定的




静岡市公式LINE機能を利用した被災状況報告【被災登録】①

開始

被災分野

南海トラフ地震等を想定

LINEが内容や報告事項について、聞いてくるので、その内容に沿って選択（入力）、写真登録、位置登録を行います。

静岡市公式LINE機能を利用した被災状況報告【被災登録】②

写真登録
(全体)

写真登録
(詳細)

南海トラフ地震等を想定

写真は登録途中、LINEの写真撮影機能（**カメラを起動**）を使う、または、撮影済み写真（**カメラロール**）から選択することも可能です。

静岡市公式LINE機能を利用した被災状況報告【被災登録】③

南海トラフ地震等を想定

位置登録

位置は、スマホ、タブレットで位置情報をONにしていれば、その場所が自動的に（中心部に）表示、住所が表示されるため、「送信」を押します。

現位置と被災箇所が異なっている場合、または位置情報OFFの場合などは、地図をスクロールし、被災箇所を地図中心部に合わせて、送信してください。

利用・通行 不可/支障あり/可/を

静岡市公式LINE機能を利用した被災状況報告【被災登録】④

南海トラフ地震等を想定

利用/通行状況

道路の通行状況や、施設の利用可否等について、選択して頂きます。
「支障あり」、「利用・通行【可】」は判断が分かりますが、目安として、現状1車線でも通行が可能であれば【可】、土砂撤去等の作業により復旧目途が見込める場合は【支障あり】を選択。

利用・通行 不可

利用・通行 支障あり

利用・通行 可

中止する

通行・利用不可

通行・利用支障あり

通行・利用可

中止する

選択する

選択する

選択する

中止する

被災状況を簡潔に表現する最も適当な語句を選択してください。
※別途設問項目で、詳細、補足等を必要に応じて入力できます。

静岡市公式LINE機能を利用した被災状況報告【被災登録】⑤

南海トラフ地震等を想定

被災状況

被災概要を入力する手間を省くため、概ねの被災状況を分類、該当するものを選択してください。

被災状況を簡潔に表現する最も適当な語句を選択してください。
※別途設問項目で、詳細、補足等を必要に応じて入力できます。

破損・欠損
選択する

段差・陥没・隆起
選択する

液状化・越水・漏水等
選択する

法面崩壊等
選択する

津波堆積物等
選択する

被災延長「L=約〇〇m」を〇〇に入る数値を入力してください。

目測で、概ねの数値で結構です。

通行・利用不可

法面崩壊等

静岡市公式LINE機能を利用した被災状況報告【被災登録】⑥

南海トラフ地震等を想定

被災延長

被災概要

連絡先

登録完了

被災延長「L=約〇〇m」を〇〇に入る数値を入力してください。

目測で、概ねの数値で結構です。

詳細を入力する
数量等不明、スキップ
中止する

被災概要を入力してください。

可能な範囲で入力してください。

詳細を入力する
スキップ可能
中止する

社名、電話番号、入力者名を入力してください。

「詳細を入力する」を選択し被災延長を入力してください。（例）L=100m（スキップ可能）

被災概要を記載してください。（スキップ可能）

貴社名（所属）、電話番号など登録をお願いします。
【登録者が分かるよう入力】
※「個人名省略」や「入力しない」とする事も可能

L=100m、高さ30m程度の土砂崩れ
車両が巻き込まれた模様

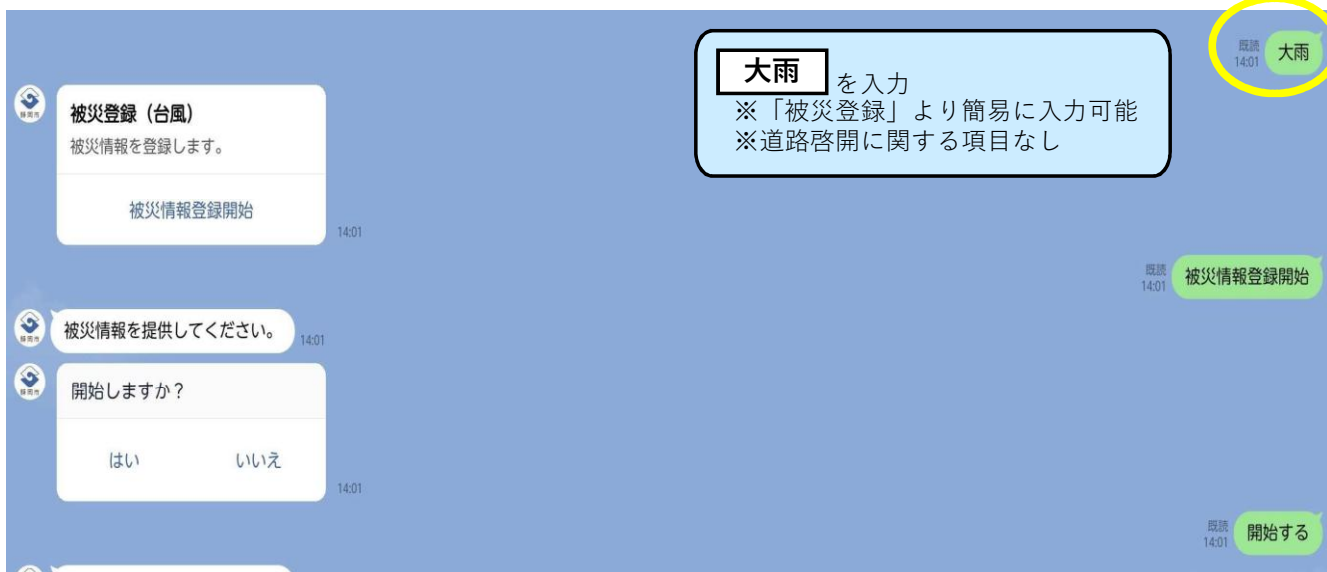
道路啓開には1、2日程度はかかる見込み

静岡市公式LINE機能を利用した被災状況報告【大雨】①

台風、大雨等を想定

開始

被災状況



静岡市公式LINE機能を利用した被災状況報告【大雨】②

台風、大雨等を想定

開始

被災状況



静岡市公式LINE機能を利用した被災状況報告【大雨】③

台風、大雨等を想定

写真登録
(全体)

既読 14:03 土砂崩れ

写真登録は、「全体」、「詳細」と2枚になります。
まずは、「全体」の状況が分かる写真を送信してください。 14:03

全体が分かる写真

- カメラを起動する
- カメラロールから選択
- 中止する

14:03

写真は**全体**、**詳細**（またはアングル変更）を**1枚ずつ、計2枚登録**して頂きます。

写真は登録途中、LINEの写真撮影機能（**カメラを起動**）を使う、または、撮影済み写真（**カメラロール**）から選択することも可能です。

既読 14:04



静岡市公式LINE機能を利用した被災状況報告【大雨】④

台風、大雨等を想定

位置登録

静岡市

被災の位置情報を教えてください。 14:04

GPS有効化または位置登録をお願いします。

位置情報を送信する

中止する

14:04

位置は、スマホ、タブレットで**位置情報をON**にしていれば、その場所が**自動的に（中心部に）表示、住所が表示**されるため、「送信」を押します。

現位置と被災箇所が異なっている場合、または**位置情報OFF**の場合などは、**地図をスクロールし、被災箇所を地図中心部に合わせて**、送信してください。

既読 14:05



既読 14:05 位置情報

被災概要を簡潔に入力してください。 14:05

可能な範囲で入力してください。

静岡市公式LINE機能を利用した被災状況報告【大雨】⑤

台風、大雨等を想定

被災概要
入力

連絡先

登録
完了

The screenshot shows a LINE chat conversation with '静岡市' (Shizuoka City). The chat history includes:

- Bot: 被災概要を簡潔に入力してください。 14:05
- User: 可能な範囲で入力してください。
- Bot: 詳細を入力する / スキップ可能 / 中止する 14:05
- User: 被災概要を記載してください。(スキップ可能)
- Bot: お名前、電話番号を入力してください。 14:05
- User: 詳細確認電話をさせて頂くことがあります。
- Bot: 詳細を入力する / 入力しない / 中止する 14:05
- User: 貴社名(所属)、電話番号など登録をお願いします。【登録者が分かるよう入力】※「個人名省略」や「入力しない」とする事も可能
- Bot: 静岡市建設政策課 054-221-1446 防災太郎 既読 14:06

On the right side of the chat, there are two green buttons: 'スキップ可能' (Skip possible) and '登録完了' (Registration complete).

本マニュアルに関するお問い合わせ先

静岡市建設局土木部建設政策課土木防災係

電話番号：０５４－２２１－１４４６

FAX 番号：０５４－２５４－２４８０